

日本歯科大学 新潟生命歯学部



The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata

2023



生命歯学とは

日本歯科大学は名称に「生命」の二文字を冠しています。
それには大きな理由があります。
歯科医学は生命体を学ぶ学問であり、
歯科医療は生命体への医行為であるからです。

当たり前のことですが、
「モノを食べること」は生命をつなぐことです。
その「食べる」を支えるのが歯科医師なのです。
歯科医師は人々の全身の健康をサポートしているのです。

新潟生命歯学部では、全国の歯科大学に先駆けて、
いち早く訪問診療を行ってきたことから、
現代の超高齢社会において高まるニーズに即応しています。
生命歯学部(東京)では「歯」を使用した最先端の再生医療に
積極的に取り組み、歯に含まれる歯髄細胞を使用し、
歯だけではなく全身の疾患の治療をも可能にするべく
研究を進めています。

このように、日本歯科大学では「生命」を強く感じる
環境の下で、歯科医師の育成を行っています。



学校法人
日本歯科大学理事長
中原 泉

20年後の歯科界の風を感じる歯科大学

日本歯科大学は、わが国最初の歯科医学校であり、今年で116周年を迎えます。

「歯科界のフロントランナー」である本学は、なぜ、フロントランナーなのでしょう。

本学には、さまざまな日本初、歯科大学初等々、「初もの」をこの世に送り出しています。例えば、今から35年前、世の中が「これから高齢化社会が来るかもしれない」と思いはじめたものの、「歯医者者の訪問診療」など誰もが考えもしなかった昭和62(1987)年に歯科大学として、はじめて、在宅往診ケアチーム(現在の訪問歯科口腔ケア科)を立ち上げ、訪問歯科診療を開始しました。さらに、平成24(2012)年には、わが国初で唯一の摂食障害・嚥下障害者の口腔リハビリテーションを専門とする口腔リハビリテーション多摩クリニックを開院しました。また、最近では、外来患者を受けない訪問診療専門のクリニックを、新潟県三条市に歯科大学・歯学部としてはじめて、平成30(2018)年に開設しました。一方、最先端医療である再

生医療の先を見据え、平成27(2015)年には、大学が取り組む細胞バンクとしてはわが国初の「歯の細胞バンク」を開始しました。

このように、本学は、常に生命体との関連性や社会の変化に対応できることを念頭におき、6年一貫性教育によるカリキュラムを編成し、口腔と全身を診ることのできる、20年、30年先の歯科界で生き抜ける歯科医師の養成を目指しています。

特に、世界でも類を見ない超高齢社会を迎えるにあたり、訪問歯科医療、口腔ケアおよび口腔リハビリテーションのみならず、医師・看護師・薬剤師・介護関係者など歯科医療従事者以外の多職種とも連携して地域包括ケアシステムに順応できる地域密着型の歯科医師の育成も重視しています。

本学は、社会ニーズの変化、すなわち、「むし歯を治療する歯科医師」から「生涯を通じておいしく食べることを支える歯科医師」、そして「健やかに生きるを守る歯科医師」を育成できる、そしてこの変化の風を感じることのできる歯科大学なのです。



日本歯科大学 学長
藤井 一維

2つの歯学部 学生諸君へ

日本歯科大学は、明治40(1907)年に創立されました。それから65年後の昭和47(1972)年に、第2歯学部として新潟歯学部を増設しました。

明治の当時も昭和の当時も、歯科医師が過少という医療状況にあって、本学は、国民社会の要請に即応したのです。その結果、本学は、2つの歯学部を有する唯一の歯科大学、となりました。

第2歯学部の基本構想は、東京の既存の歯学部とは違う歯学部を造ることでした。そこで、地方都市に新しい特色あるキャンパスをめざして、まだ裏日本といわれていた日本海側の新潟市を選定しました。すでに、上越新幹線の開通計画がありましたので、東京の歯学部と新潟歯学部を結ぶ日帰り圏という立地であることも、選定の理由になりました。

東京の歯学部は皇居と外濠の間に位置する首都の中心地にあります。また新潟歯学部は、政令指定都市の中心地に緑豊

かなキャンパスが広がります。

首都東京に憧れをもつ諸君は多いでしょう。一方、ローカル色を好む諸君も少なくありません。東京の歯学部も新潟歯学部も、どちらも魅力あり良い所が沢山あります。

そのいずれが自分に合うか、を判断基準にすることをお勧めします。どちらを選んでも6年後には、飯田橋あるいは新潟市が第2の故郷となるでしょう。

さらには、東京の歯学部で学んでも新潟歯学部で学んでも、諸君は同じ日本歯科大学の卒業生として巣立っていきます。同じ年の卒業生は、東京・新潟ともに同級生なのです。

卒業後には、日本歯科大学卒として日本歯科大学校友会に所属します。そして、同じ釜の飯を食った仲間として、また同じ仕事に携わる職業人として、大きな強い絆で結ばれます。

私は、日本歯科大学を卒業して後悔した人はいない、と信じています。

歯科医療の新時代をリードする日本歯科大学

歯科界の源流として

日本歯科大学は、中原市五郎によって、明治40年(1907)6月、公立私立歯科医学専攻科指定規則に基づくわが国最初の歯科医学専攻科として創立されました。当時、歯科医療は黎明期にあり、「学・技両全にして人格高尚なる歯科医師の養成」を建学の目的としました。そして歯・顎・口腔の医学を教導し、学・術・道を兼ねそなえた歯科医師を輩出することで、歯科医学の進展、歯科医療の向上、患者国民の福祉に尽力しました。

私学として創立者の「自主独立」という建学の精神を継承し、令和4年(2022)に創立116周年を迎えます。この116年におよぶ歴史と伝統は、本学がわが国の「歯科界の源流」といわれる由縁であります。



創立者中原市五郎



日本歯科医学専門学校指定 第1回卒業生と職員

「生命歯学部」のフロントランナー

日本歯科大学は、学部の名称を「生命歯学部」に変更しました。これは、歯科医学は生命体を学ぶ学問であり、歯科医療は生命体への医行為であることから、生命科学のレベルに相応しいネーミングとして、生命という2字を冠したのです。これによって、歯科学生と歯科医師の意

識を改革し、患者国民の歯科に対するイメージを一新することを期しています。

歯科界のフロントランナーとして投じたこの一石が、歯科界はじめ患者国民の意識革命を促すものと信じています。



臨床基礎実習



新潟病院医科部門での臨床実習



臨床実習(訪問歯科診療)

世界最大の歯科大学である

日本歯科大学は、現在、歯科医学の総合的大学として、2つの歯学部を有する唯一の歯科大学です。東京と新潟の両キャンパスを合わせて、2つの大学院研究科、2つの歯学部、2つの附属病院、2つの短期大学、

および博物館などを擁し、学生総数約2,000名、専任教職員数約1,000名、および卒業生総数約20,000名を数えます。

本学は、まぎれもなく世界最大の歯科大学であります。

学校法人 日本歯科大学	
新潟	東京
新潟生命歯学部 新潟病院 先端研究センター 図書館 医の博物館 在宅ケア新潟クリニック	生命歯学部 附属病院 共同利用研究センター 図書館 口腔リハビリテーション 多摩クリニック
大学院 新潟生命歯学研究科 新潟短期大学 歯科衛生学科 専攻科	大学院 生命歯学研究科 東京短期大学 歯科技工学科 歯科衛生学科 専攻科



新潟病院



医の博物館



生命歯学部(東京)



QRコードから動画を見よう!



このパンフレットに複数あるので探してみてくださいね!

建学の精神と目的

本学は、創立以来建学の精神を「自主独立」、学校の目的を「学・技両全にして人格高尚なる歯科医師の養成」と定め、百年を超える年月において脈々と継承している。

基本理念

本学は、高等教育機関として、広く知識を授けると共に、深く歯・顎・口腔の医学を教授研究し、知的、道徳的および応用能力を展開させることを目的とし、もって人類の文化の発展と福祉に寄与し、国民の健康な生活に貢献することを使命とする。

教育目標

- 幅広い教養と倫理観を持った医療人を育成する。
- 問題を発見し解決する能力を持った医療人を育成する。
- コミュニケーション能力のすぐれた医療人を育成する。
- 歯科医学の最新の知識を生涯学び続ける能力を持った医療人を育成する。
- 科学的根拠に立脚した医療を実践できる医療人を育成する。
- 専門に偏らない幅広い知識と技能を有する医療人を育成する。
- 高齢者の介護福祉など地域医療に貢献できる医療人を育成する。
- 口腔疾患を全身的関連で把握することのできる医療人を育成する。
- 健康増進と疾病の予防に貢献できる医療人を育成する。
- 世界をリードする国際性を有する医療人を育成する。

入学者受入れの方針(アドミッションポリシー)

本学はディプロマポリシーを達成するために、下記のような学生を求めています。

- 生命体と歯科医学の関連に強い関心をもって追求できる人
- 高い目標意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人
- 医療人として地域社会に貢献する強固な意志をもつ人
- 歯科医学に関する知識、技能、態度を十分習得できる基礎学力のある人
- プロフェッションとして高い倫理観をもつ人
- 高いコミュニケーション能力をもつ人
- 国際的な活動に関心を持ち、必要性を認識できる人
- 超高齢社会における歯科医療の役割を理解できる人
- 生涯にわたり継続的に能力の向上に努める人

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)

日本歯科大学は修業年限以上在籍し、各学科所定の単位数を修得するとともに、以下の能力を身につけた者に学士の学位を授与します。

- 生命体との関連性に幅広い知識を有し、必要に応じて応用できる能力
- 幅広い教養と倫理観を持つ
プロフェッショナリズムを備えた医療人として行動できる能力
- 根拠に立脚した歯科医学知識を生涯学び続け、患者の問題を発見し解決する能力
- 高いコミュニケーション能力を身につけ、患者および医療系多職種と良好な連携が構築できる能力
- 専門に偏らない幅広い知識を身につけ、その基本的技能を実践する能力
- 超高齢社会に対応した地域包括ケアを実践できる能力
- 医療人として国際社会において幅広く活動できる能力
- 生涯にわたり自らの能力向上のため研鑽する能力

個性あふれる伝統の 日本歯科大学



4 わが国唯一の「生命歯学部」の学部名



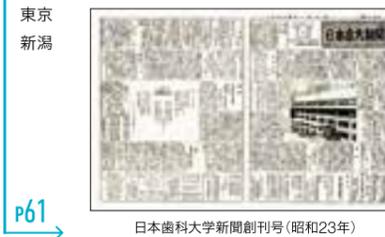
5 2つの歯学部を有する唯一の単科大学



6 わが国初の歯科医学校



10 わが国最古級の大学新聞『日本歯科大学新聞』の刊行



11 わが国歯科大学最多、15カ国18大学と国際姉妹校提携



12 プリティッシュ・コロンビア大学、ワシントン大学と「交換学生」36年間



16 わが国唯一の訪問歯科診療科「訪問歯科口腔ケア科」



17 私立歯科大学初、附属病院の日本医療機能評価機構の認定



18 わが国唯一の口腔リハビリテーション専門医院「多摩クリニック」



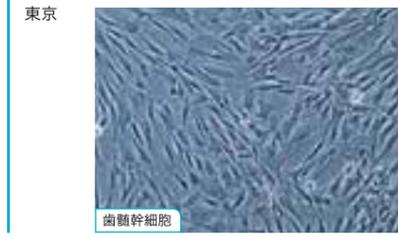
22 歯の幹細胞による歯の再生の研究



23 私立大学最初の「特定認定再生医療等委員会」の設置



24 歯髄幹細胞による肝硬変等治療の研究



1 世界最大の歯科大学



2 世界最多の歯科大学卒業生数



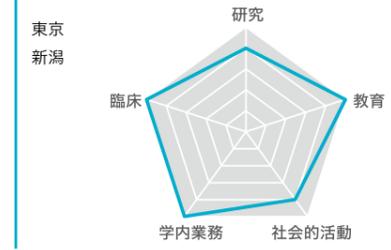
3 わが国歯科大学唯一の三桁の卒業回数



7 東京都の中心・飯田橋に位置する地の利



8 本学教員評価法の確立



9 IFを有する国際歯科学術誌『Odontology』の刊行



13 わが国歯科大学最多の大学ワークショップ開催



14 わが国唯一の総合歯科医学事典『常用歯科辞典』の刊行



15 わが国唯一の公的医学博物館「医の博物館」



19 わが国唯一のインターネットによる口腔診断、附属病院の遠隔画像診断システムの設置



20 最先端の臨床基礎実習施設



21 学生実習用患者ロボット「シムロイド」の開発



25 わが国歯科大学唯一の再生医療のための「歯の細胞バンク」設立



26 わが国歯科大学初の訪問歯科専門の診療所「在宅ケア新潟クリニック」



27 わが国歯科大学初の認知症患者支援の「N-Café Angle」



学びの理想が ここにある。

日本歯科大学 新潟生命歯学部では
自然豊かな新潟のキャンパスで
学(学ぶ)・術(磨く)・道(育む)を通し、
高いレベルの歯科医学教育を行っています。



日本歯科大学 新潟生命歯学部長

中原 賢

これからの 社会に求められる 歯科医師の育成

新潟生命歯学部の最大の特長は、
高い教育力にあります。「学生第一主義」
を掲げ、学生の立場に立った、手厚い
教育を基本としています。高い専門性と
指導力を兼ね備えた教員が学生指導に
あたり、これからの時代に必要な歯科
医療について学ぶことができます。この
高い教育力により、絶えず変化する現代
社会に適応する歯科医師を育成してい
ます。

平成27(2015)年に、女性の職業生活
における活躍の推進に関する法律(女性
活躍推進法)が国会で成立されたとい
う背景もあり、現在、働く女性の社会
進出が注目を浴びています。新潟生命
歯学部は、女子学生の増加に柔軟に対
応し、女性の社会進出を見据えた教育
を行ってきました。このことを裏付け
るように、本学は、一昨年の「大学別・
女性社長輩出ランキング2020(東京商
工リサーチの集計データを基にダイヤ
モンド編集部が作成)」で10位に入っ
ています。近年では、女性歯科医師の
働き方の新たな選択肢にもなる、訪
問診療専門の診療所・在宅ケア新潟
クリニックでの実習を取り入れました。
出産・育児によって働くことをあきら
めることなく、社会に出て活躍でき
る女性歯科医師を輩出していきたいと
考えています。

また、新潟生命歯学部は、グローバル
化し、多様化する世界に適応できる人
材の育成を目指しています。国籍や年
齢、性別などにとらわれず、自分と
違う人々と共存していく能力が求めら
れる現代社会を生き抜くために、多
様性を受け入れ、倫理観を養うこと
ができるようなカリキュラムや施設
の充実をはかっています。その一つ
が活発な国際交流です。世界にあ
る18の姉妹校とさまざまな国際交
流プログラムを展開し、一部の大学
とは交換学生制度を設けています。

このように、我々は、時代に対応し、
社会のニーズに合う医療人、また社
会に貢献できる歯科医師を育成する
ために、個人を尊重した教育を提供
していきたいと考えています。

学 ぶ

LEARN

知識と技術は、車の両輪です。この
2つが相まって力を発揮するのです。
本学では、6年間の知識の習得を、一
般教育系科目、歯科基礎系科目、臨
床系科目へと発展させながら、カリ
キュラムにしたがって学びます。知識
は技術の裏付けとなるものであるため、
徹底的に習得することが必要です。



磨 く

TRAIN

繰り返し、根気よく訓練することが
技能の習得には欠かせません。講義で
しっかり習得した知識によって、実習
がスムーズに行えるようになります。よ
くいわれる、器用とか不器用とかは関
係ありません。訓練次第で乗り越える
ことが可能なのです。できるまで、何
度も何度もチャレンジすることで、歯
科医師として、人として大切な忍耐力
も磨かれます。たゆまぬ努力こそ、歯
科医師への早道といえるでしょう。



育 む

GROW

出会いは、いつも新鮮です。大学
に出会い、クラスメートに出会い、教
師に出会い、患者さんに出会い……。
さまざまな出会いのなかで、豊かな人
間性と教養人としての素養を磨き、歯
科医師としての見識を深めることが
大切です。日歯新潟で過ごす6年間で
多くの出会いによって自然と「思いや
りの心」が身についていることでしょう。
ここには人を育むすばらしい環境があ
ります。



日歯新潟7つの特長

教育、施設、環境、臨床、研究……など、本学の魅力は数多くあります。学びの理想、新潟生命歯学部のおもな特長をご紹介します。

1

P32

充実した臨床実習

本学のキャンパスには新潟病院があり、歯科部門と医科部門があります。歯科部門は歯、顎、口腔の総合医療施設、医科部門は、内科、外科、耳鼻咽喉科があり、両部門ともに入院施設も備えます。本学の学生は、第5学年における臨床実習で歯科部門はもちろん、医科部門でも実習があります。近年の歯科分野は口腔だけでなく全身にも多く関係します。このような時代に即した臨床実習が行えるのは新潟生命歯学部の大きな特長となっています。



総合診療科での臨床実習



手術見学

P29

第5学年の臨床実習では、東京の生命歯学部とも交流があります。新潟の学生は東京の附属病院で、東京の学生は新潟の新潟病院で実習を行います。



新潟病院で実習する東京校の学生

2

P33

全国に先駆けた訪問歯科診療

新潟病院では、開院以来地域歯科医療の拡充に務めており、昭和62(1987)年から全国歯科大学に先駆けて「訪問歯科診療」を行っています。

本学の学生も、チームの一員として参加し各家庭や施設をまわり、在宅歯科医療の重要性を学びます。平成23(2011)年3月の東日本大震災ではいち早く被災地に医員を派遣し、口腔ケア支援活動や亡くなられた方の歯科的身元確認にあたりました。



高齢者施設での訪問歯科診療

3

P16-17/30-31

多くの学習施設

最新のIT機器やシステムを備えたマルチメディア臨床基礎実習室は第1学年から実習で使用します。自習の場としては、図書館のほか、ITセンター、学習室、セミナー室、レストラン(GAKU SHOKU)やロビーなどがあり夜遅くまで学生たちが使用しています。



マルチメディア臨床基礎実習室

4

P47

安心な女子寮

大学から徒歩5分という絶好のロケーションに新潟生命歯学部新潟寮(女子寮)があります。

オートロックで管理人さんも常駐していますのでセキュリティ面もバッチリです。歯科大学ならではの技工室も完備しています。



新潟女子寮

5

P54-55

盛んな国際交流

日本歯科大学には世界に18の姉妹校・協定校があります。特にカナダにあるブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)とは積極的に交流を行っています。ほかにも、台湾の中山医学大学、中国の四川大学華西口腔医学院などとも盛んに交流しています。



UBCへの交換留学

6

P59

国内唯一の医学博物館

医の博物館は、日本初の、また唯一の医学博物館として平成元年(1989)9月に開館しました。歴史的資料(史料)を通じて医学史を教育研究し、史料を一般公開することにより、学術文化に寄与することを目的としています。歯科のみならず、医学や薬学に関する史料約5,000点を展示、保管しています。



キャンパス内にある医の博物館

7

P48

魅力あふれる周辺環境

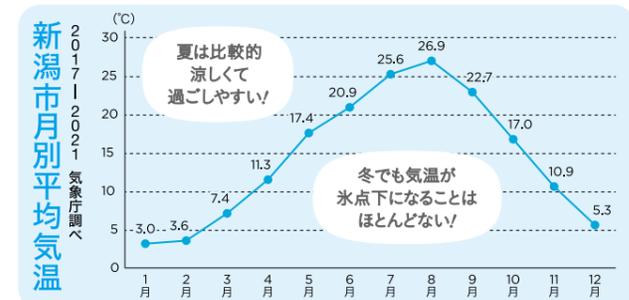
本学は新潟市中央区の緑の多い住宅街にあります。新潟駅周辺は大型店舗やファッションビルなどが並び、多くの人でにぎわっています。交通のアクセスも良く、東京までは新幹線で約2時間、沖縄や北海道にも新潟空港から直行便があるので短時間で行き来できます。新潟市内は気候も穏やかで、1、2月でも氷点下になることはほぼなく、雪も少なく、住みやすい環境です。さらに、新潟県内にはちょっと足を伸ばせば魅力的な観光スポットも多くあり、冬にはウィンタースポーツも気軽に楽しめます。



新潟市のシンボル萬代橋



ウィンタースポーツも楽しめる



全身状態を把握できる 歯科医師として

FROM GRADUATES | 先輩からのメッセージ

本学を卒業した歯科医師の先生に、在学中の思い出やお仕事のお話を伺いました。



鶴谷 綾子

2008年 日本歯科大学新潟生命歯学部卒業
日本歯科大学新潟病院総合診療科と
歯科麻酔・全身管理科勤務
2019年 つるがや歯科クリニック勤務
日本歯科麻酔学会認定医、日本歯科大学
新潟生命歯学部歯科麻酔学講座非常勤講師、
日本歯科大学新潟病院訪問歯科口腔ケア科臨床講師

鶴谷 和明

2012年 日本歯科大学新潟生命歯学部卒業
日本歯科大学新潟病院総合診療科勤務の後、
新潟県内の開業医勤務
2019年 つるがや歯科クリニック開業

医師として働く父を間近で見ながら育った私は、幼い頃から父と同じような職業につくことが夢でした。日々、健康を守っている父が「人が健康であるためには、まず食べることが必要不可欠なんだよ。それを守っている歯科医師も貴重な職業だよ」と話してくれたことがあり、この言葉は私が歯学部進学を決めたきっかけになりました。

新潟生命歯学部がある新潟市は本州日本海側最大の都市といわれているように、商業施設が充実するため生活しやすく、自然も豊かなので夏は海辺でバーベキュー、冬はスキーやスノーボードと四季折々のレジャーを思う存分に楽しむことができます。

大学進学後は全国から集まった同級生に出会い、授業や実習を共に学び、助け合いながら試験を乗り越えていく中で一生涯の友人ができました。先輩方や先生方には丁寧に指導いただき、充実した6年間を過ごすことができました。

卒業後は「全身状態を把握できる歯科医師」を目標に、日本歯科大学新潟病院に勤務しました。総合診療科と歯科麻酔・全身管理科で診療し、ご指導を受けながら曜日ごとに一般診療の日と全身麻酔や静脈麻酔を担当する日を決めて経験を積みました。約10年の勤務でしたが、訪問歯科口腔ケア科の訪問歯科診療にも携わることができ、開業した今も変わらずに患者さんの既往歴や現病歴、内服薬、検査データなどを把握しながら診療を行っています。

日々、患者さんから「痛みがなくなって食べられるようになった」、「入れ歯を作ってもらったら、よく噛んで食べられる」と嬉しい言葉をいただきます。父が話していた「食べる」ということの大切さを実感し、それを守ることができたことに歯科医師としてのやりがいを感じています。

虫歯、咬み合わせ、歯並び、口の運動機能の低下などさまざまな要因で食べづらさを感じている患者さんはたくさんいます。その患者さんの「食べる」を守る歯科医師を目指してみませんか。

(鶴谷 綾子)



歯科用顕微鏡や最新の歯科材料を駆使して診療しています。



学生時代はスキー部に所属し、デントルにも出場しました。

先生のことば 今も生きる

角竹 功次

2003年 日本歯科大学新潟歯学部卒業
医療法人緑友会、医療法人佑清会、
医療法人さくらに勤務
2010年 昭島にすみたけ歯科を開業
2015年 医療法人社団瑠光会設立
日本口腔インプラント学会 専修医
日本歯内療法学会 所属
日本顕微鏡歯科学会 所属
日本歯科大学新潟生命歯学部 研修指導医



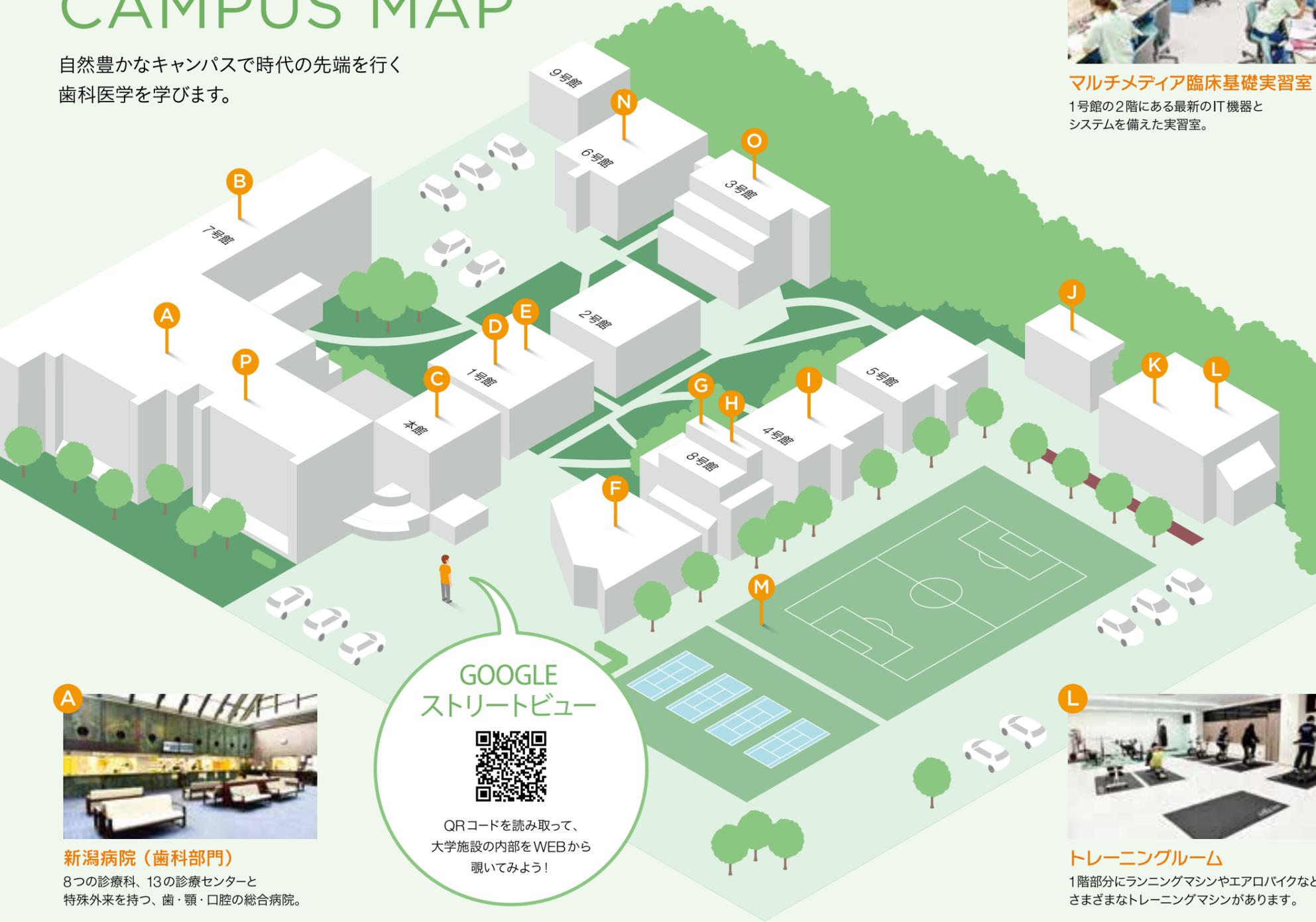
患者さんの「口の中」だけでなく、全身状態も把握しながら診療を進めています。



コロナ前は恩師、先輩、同期、後輩、その家族も一緒に夏はBBQ、冬はスキーを楽しんでいました。

NDU NIIGATA CAMPUS MAP

自然豊かなキャンパスで時代の先端を行く
歯科医学を学びます。



GOOGLE
ストリートビュー



QRコードを読み取って、
大学施設の内部をWEBから
覗いてみよう!



新潟病院 (歯科部門)
8つの診療科、13の診療センターと
特殊外来を持つ、歯・顎・口腔の総合病院。



新潟病院 (医科部門)
内科、外科、耳鼻咽喉科があります。



図書館
8万5千冊の蔵書、800を超える
学術雑誌が収蔵されています。



学習室
2021年4月に新設されました。
静かな環境で落ち着いて学習できます。



E マルチメディア臨床基礎実習室
1号館の2階にある最新のIT機器と
システムを備えた実習室。



F 講堂
入学式・卒業式、学術講演などに
使われています。



G GAKUSHOKU
ランチタイムには多くの学生で賑わいます。



H 医の博物館
日本初の公的な医学博物館です。



I セミナー室
4号館の2階にあり、グループ学習や
夜間の課外勉強に利用されています。



J 学生会館
クラブの部室、剣道・柔道など
武道系の道場があります。



K 体育館
建物の2階部分が体育館になっています。



L トレーニングルーム
1階部分にランニングマシンやエアロバイクなど
さまざまなトレーニングマシンがあります。



M グラウンド
全面人工芝のグラウンドはサッカー、ラグビー
等のクラブ活動で使用されています。



N 先端研究センター
最先端の研究を行っています。



O 日本歯科大学新潟短期大学
歯科衛生士を養成します。



P コンビニエンスストア
通常のラインナップに加え、歯ブラシなどの
歯科用品も取り扱っています。



ロビー
各講義室の前にはロビーがあり、放課後には
自習等にも使用されています。

日歯新潟のOG×学生トーク!

日本歯科大学新潟病院で臨床研修をしているOGの竹本先生(中央)、大学生活にも少しずつ慣れてきた2年生の熊久保君(右)、6年生になり歯科医師への道を実践に進んでいる川名さん(左)に、本学の魅力や大学生活など存分に語り合ってもらいました。



歯科医師臨床研修医とは?

熊久保 竹本先生は新潟病院で歯科医師臨床研修医をされていますが、どのようなことをしているのですか?

竹本 患者さんの診療をしています。川名さんも5年生の時、病院実習で経験したと思いますが、病院実習では指導医が主体となって診療し、学生は補助業務や診療することもあったと思います。でも今は自

分が主体となって患者さんの治療計画を立て、治療しています。難しい症例などは指導医の先生にアドバイスをもらいながら診療しています。

川名 大変なことはどんなことですか?

竹本 自分の経験値がまだ少ないことですね。患者さんはさまざまな症状で病院にいらしているのです、その症例ごとに治療計画を立てて、進めることが大変です。例えば抜歯にしても、基礎疾患がある患者さん

には特に注意する必要があります。そういったところを毎日経験値を増やすべく勉強しています。

熊久保 やりがいや魅力はどんなところに感じますか?

竹本 新しく入れ歯を作ってもらった患者さんが「なんでも食べられるようになりました」と言ってくれたり、歯みがき指導した患者さんが再来院されて、きちんとブラッシングされたきれいな歯をしているのを見る

としっかり伝わっていて良かったなと実感しますね。

さまざまな勉強の悩み

熊久保 物理が苦手なのですが先生が1年生の時はどんな勉強法をなさっていましたか?

竹本 私も実は物理は苦手でした(笑)。私の場合は、教科書にある例題を確実に理解し、先生の出された演習問題を繰り返し解くことで、少しずつですが苦手を克服してきました。

川名 病院実習が終わるととても疲れてしまい、帰ってからの勉強がおざなりになりがちなのですが、先生はどうでしたか?

竹本 私も疲れやすい方だったこともあり、病院実習後の勉強は大変でした。私は試験前に集中して勉強するタイプだったのですが、その期間を長めに設定して、コツコツ勉強していました。勉強の期間と、休む期間をしっかり設定して、できるだけ勉強の期間を長くしてコツコツと勉強してみてください。

川名 国家試験も近づいてきていますが、竹本先生はどのような対策をされていましたか?

竹本 6年生になると毎日大学で国家試験対策の講義があるのですが、その際にその日の学ぶことがまとめられているレジュメが配られます。そのレジュメがとても良くできていて、授業中に先生が話された大事なことや、教科書に載っている大切なことを書き加えていき、各科目ごとにファイリングしてまとめました。そのまとめたレジュメを何度も見返して頭に入れましたね。川名さんも授業中に配られるレジュメを大切に



川名 葉子

新潟生命歯学部6年
新潟県新潟市出身

みてください。また、6年生になると卒業試験を含めて4回の試験があったり、結構苦しい期間が続くかと思いますが、6年生の講義は国家試験対策として本当に良い授業をしてくださったと実感しましたので、大学を信じて、先生の言うことを信じて勉強すれば国家試験は確実にパスできると思いますよ。

日歯新潟の魅力

熊久保 竹本先生は本学の良い点をどんなところに感じますか?

竹本 大学の先生方は常に学生のことを考えてくれていて、寄り添ってくれていたなと感じることが多々ありました。特に6年生時の授業では、コロナの影響もあり、オンライン授業と対面授業どちらにするか悩まされていたようなのですが、学生のことを思い、感染防止等、あらゆる対策をとっていただき対面での授業をしてくださいました。とても良かったですね。

川名 私は、先生方との距離感が近いことがいい点だと思います。1年生の時からどの先生方も、質問に行った際には熱心に教えてくださり、大変質問しやすかったですね。面倒臭い良さはとても感じます。

熊久保 僕はサポーター制度がすごく良いと思いました。学生5、6人に1人の教員がサポーターとしてついてくださり、日ごろの悩みを聞いてアドバイスをいただけます。特に、コロナの影響でオンラインでの授業がメインになり大学に行けない時でも、メールやZoomで気軽に相談できたので良かったです。ただ、野球部に入ったのですが、そのコロナの影響で結局今年度は活動ができませんでした。

竹本 私も学生時代はワンダーフォーゲル部に入っていました。先輩や後輩、またOB、OGの先生ともつながりが持てるのでぜひ来年は活動できるといいですね。

川名 私もクラブ活動はとってもいいと思っています。訪問歯科グランドに入っていたのですが、2年生の時から訪問歯科診療に随行させていただき、貴重な経験を授業に先駆けてすることができました。本当にクラブ活動は早く再開されるといいなと思っています。

竹本 では最後に、本学を目指す学生さんにひと言メッセージを伝えてください。

熊久保 本学は少人数制で、みんな顔見知りや仲が良く、目標である歯科医師になるべく一致団結しています。こうした強固なクラスメイトとのつながりは他大学にはない良



竹本 瑞季

令和2年度新潟生命歯学部卒業
新潟県新潟市出身

い点だと思いますのでぜひ本学で歯科医師を目指してもらいたいですね。

川名 私が高校生の頃は歯学部という「理系」というイメージを持っていました。入学してみると「理系」も「文系」も関係ないと感じました。また、器用でないと歯科医師になれないというイメージをお持ちの方もいるかもしれませんが、大学でトレーニングの機会もたくさんありますので、歯科医師になりたいと思っている方はそこで悩まずに入学してもらいたいと思います。

竹本 本学を卒業して感じることは、歯科医師になる道筋が、1年生の教養科目から、6年生の国家試験対策の講義まで6年間を通じてしっかりしているということです。本学に入学すれば「歯科医師になりたい」という気持ちがあれば、後は大学を信じて勉強していけば結果は必ずついてきます。ぜひ本学の入学を検討してみてください。



熊久保 昂佑

新潟生命歯学部2年
新潟県小山市出身

新潟生命歯学部 の6年間

本学は創立以来、自立して歯科医療を担うことができる医療倫理観をそなえた歯科医師の育成に努めています。医学の一領域、人体の健康を担う医療人として、歯だけでなく生命体全体に対する医療行為として学ぶことに力を入れています。

新潟生命歯学部は、6年一貫制のカリキュラム編成にしたがい、一般教育から、基礎、臨床教育へと効率的で整合性のある講義・実習を実施しています。

さらに、自己学習能力やコミュニケーションの能力を高めるために、

PBLテュートリアル教育(問題基盤型学習)を取り入れています。

また、第5学年での新潟病院の臨床実習と並行して保健センター、福祉施設、保育園でのフィールド実習も行っています。歯学生が医療チームの一員として医療行為の一部を行い、歯学生として責任を負うことによって、歯科医師となるために必要な知識・技能のみならず態度や価値観などプロフェッショナルリズムを身につけることができます。

- 一般教育系科目
- 歯科基礎系科目
- 臨床系科目

医療人初期教育と語学教育、PBLテュートリアル教育を行っています。

1
学年

- 熱と物質の物理
- 生体物質の化学
- 細胞の生物学
- 自然現象の数学
- 歯学入門実習
- 初年次セミナー
- 総合英語
- 実用医学英語Ⅰ
- 基礎独語
- プロフェッション
- 情報科学の実習
- 国語表現法
- 歯科医学入門演習(LBP)
- 社会学
- 経済学
- ドイツの生活と情報
- 青年心理学
- 環境学の基礎
- 医学概論・歯科医学史
- ファンダメンタルスキル実習Ⅰ・Ⅱ
- 地域包括ケア学
- 臨床から振り返る基礎学
- 健康科学Ⅰ
- 材料科学
- 人類学
- 早期臨床実習Ⅰ

基礎系の歯学教育を中心に、理系の選択科目や臨床心理学、さらに国際性を有する医療人を育成するため、医療英語・英語会話教育を行っています。

2
学年

- 実用医学英語Ⅱ
- 英語会話(Conversational English)
- 臨床心理学
- 原子核と放射線
- 物質の構造と反応
- 生命の連続性と遺伝子
- 生化学
- 口腔生化学
- 解剖学
- 解剖学実習
- 生理学
- 感染微生物学
- 口腔解剖学
- 口腔解剖学実習
- 発生学
- 組織学
- 口腔組織学
- 薬物療法学
- 生体機能調節学
- 社会歯科入門
- 基礎口腔保健学
- 病理学
- 歯科薬物療法学
- 歯科理工学
- 歯科理工学実習
- 医療統計学
- 唾液と唾液腺
- 健康科学Ⅱ
- 専門歯科治療概論
- 顎口腔運動制御学
- 基礎医学演習

基礎系および臨床系の科目で構成され、関連領域を統合して学ぶことを主としたPBLテュートリアル教育も行っています。

3
学年

- 歯科理工学
- 分子生命科学実習
- 組織・口腔組織学実習
- 生理学実習
- 生体防御学
- 感染微生物学・生体防御学実習
- 口腔病理学
- 歯科薬物療法学実習
- 地域口腔保健学
- 口腔保健学実習
- 病理診断学実習
- 口腔腫瘍学
- 歯科症候学演習(TBL)
- 早期臨床実習Ⅱ
- 歯科矯正学
- 歯科矯正学実習
- 小児歯科学
- 歯内療法学
- 顎口腔機能診断学
- 顎口腔機能診断学実習
- 口腔顎顔面外科学
- 歯科放射線学
- 歯冠補綴架工義歯学
- 全部床義歯補綴学
- 部分床義歯補綴学
- 保存修復学
- 歯周疾患治療学
- 総合基礎医学演習

臨床系の歯学教育を中心として、さらに医療倫理や医療法律学、隣接科学も学び歯科医療コミュニケーションの実習も行っています。

4
学年

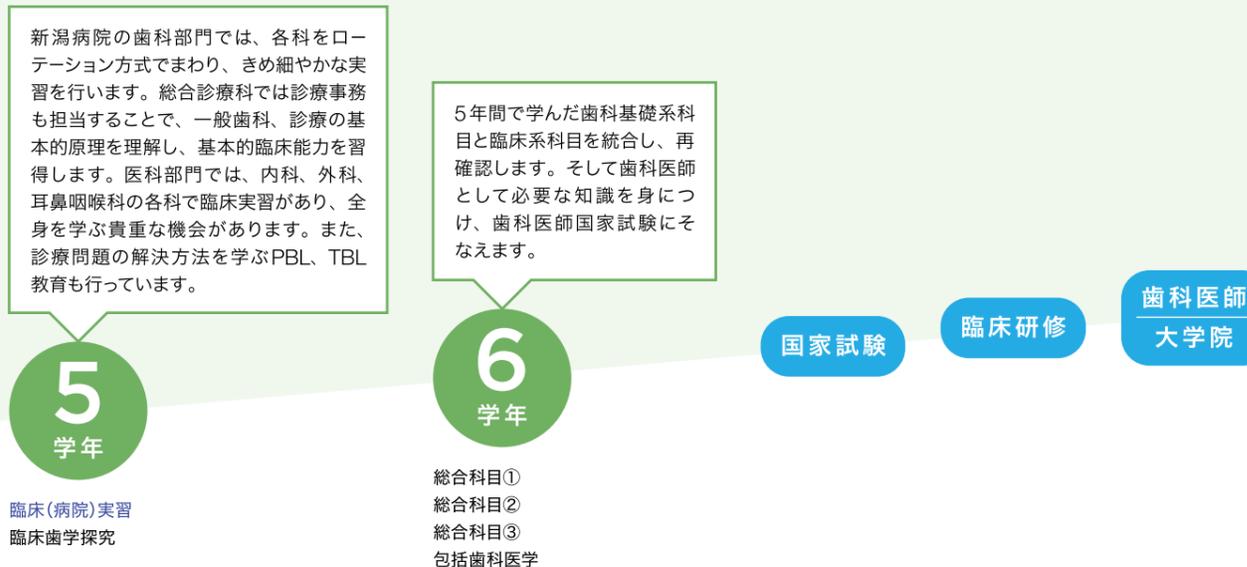
- 歯科法医学
- 医療倫理
- 医療法律学
- 歯科医療コミュニケーション実習
- 医療情報・医療管理学
- 歯科薬理学
- 小児歯科学
- 小児歯科学実習
- 口腔顎顔面外科学
- 口腔顎顔面外科診断治療学
- 部分床義歯補綴学
- 部分床義歯補綴学実習
- 歯科麻酔と救急処置
- 歯周疾患治療学実習
- 全部床義歯補綴学実習
- 歯冠補綴架工義歯学
- 歯冠補綴架工義歯学実習
- 口腔顎顔面外科手術学
- 口腔外科学・全身管理学実習
- 保存修復学実習
- 歯内療法学実習
- 高齢者歯科学
- 障害者歯科学
- 歯性感染症
- 顎咬合診断・口腔インプラント学
- 口腔インプラント学実習
- 歯科医のための内科学
- 外科学
- 耳鼻咽喉科学
- 歯科心身医学
- 臨床診査・検査学

CBT・OSCE (診療参加型臨床実習前共用試験)

CBT(Computer Based Testing)は、臨床参加型臨床実習に求められる「知識」についてコンピュータを用い、選択肢のうちから解答する多肢選択式問題等で構成された客観的試験です。OSCE(Objective Structured Clinical Examination)は、基本的な臨床能力の習得度を客観的に評価する試験であり、従来のペーパーテストや口頭試問では評価しにくい「技能」や「態度・習慣」を評価します。CBT・OSCEは4学年次に行われ、合格後5学年次の臨床実習に進むことになります。

CPX・CSX (臨床実習後客観的臨床能力試験)

5学年では、実際の臨床現場における学生のパフォーマンスを評価する臨床実地試験(CPX: Clinical Practice eXamination)と、複数の疾患を再現した統合型模型を用いて、学生が臨床実習で身につけた治療技術を評価する一斉技能試験(CSX: Clinical Skill eXamination)を受験します。



新潟病院の歯科部門では、各科をローテーション方式でまわり、きめ細やかな実習を行います。総合診療科では診療事務も担当することで、一般歯科、診療の基本的原理を理解し、基本的臨床能力を習得します。医科部門では、内科、外科、耳鼻咽喉科の各科で臨床実習があり、全身を学ぶ貴重な機会があります。また、診療問題の解決方法を学ぶPBL、TBL教育も行っています。

5年間で学んだ歯科基礎系科目と臨床系科目を統合し、再確認します。そして歯科医師として必要な知識を身につけ、歯科医師国家試験にそなえます。

建学の精神である「自主独立」のもと、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)に掲げる人材を育成するために、以下の通りカリキュラムを編成しています。

- 教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)**
- ディプロマポリシー達成のため、シラバスに全授業科目の到達目標、学習方略、評価方法を明記し、学習計画を提示します。
 - 歯科医学と生命体との関連性を念頭においた一貫教育を実施します。
 - 初期教育として歯科医学生に必要な自然科学、人文・社会科学、語学教育、情報科学教育を行うとともに、医療人の基礎となるコミュニケーション能力、倫理観、プロフェッショナルリズムに関する教育を実施します。
 - 医療英語コミュニケーション学習や姉妹校への短期留学により、医療従事者としての国際感覚を醸成します。
 - PBLテュートリアルにより、論理的思考に基づく問題解決能力、科学的探究心を養成します。
 - 歯学教育モデル・コア・カリキュラムを基本とした基礎医学、臨床歯科医学に関する教育を実施するとともに、臨床能力の習得をめざし基礎と臨床を統合した教育を実施します。
 - 診療参加型臨床実習の準備教育として、臨床実習前に臨床歯科学の講義による知識の習得のみならず、臨床基礎実習(シミュレーション実習)による技能・態度の習得を目指した教育、ならびに医療スタッフの一員として参加するに必要な社会歯科学の教育を実施します。
 - 学生が医療スタッフとして参加し、その一員として診療業務を分担しながら、歯科医師としての知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を学ぶため診療参加型臨床実習を実施します。
 - 超高齢者社会のニーズに対応できる歯科医師を目指して、訪問歯科診療の臨床実習を実施します。
 - 全身管理および他職種連携を常に念頭においた臨床実習を実施します。
 - 教育課程の進級審査において、シラバスに目標として掲げられた能力を適正に評価します。

毎日、新しい知識を吸収する。歯科医師への第一歩。

一般教育系 GENERAL EDUCATION

大学に入学してまず学ぶのは、一般教育系科目。幅広い教養に裏打ちされた豊かで個性的な人間性を養い、歯科医学を学ぶために必要な知識を習得します。

第1学年から第2学年にかけて、医療人初期教育、人文・社会科学、自然科学、語学教育、情報科学の5科目を、効率よく編成された時間割にしたがって、週5日間にわたって学びます。さらに、診療、研究で使用されるコンピュータ技術、ネットワークについての基礎的な理解をするためにコンピュータ実習も行われます。

第1学年はクラス別編成で少人数授業が行われ、学生間の交流も盛んです。



吉田 圭佑 | 新潟生命歯学部2年 兵庫県川西市出身

一般教育系科目では、ドイツ語や心理学などといった高校では学ばなかった新しい知識を学んだり、数学、生物学などは今まで学習してきたことを更に深めて、歯科の科目と関連させながら学ぶことができます。難しい内容もありますが、教科書や授業で配られる配布資料を活用し理解することで、着実に身に付けていきます。

また大学の近くには海や緑、美味しいご飯屋もあるので、恵まれた環境下で充実した大学生活を送ることができています。



歯学入門実習



歯科医学入門演習(LBP)



歯科医学入門演習(LBP)



自然現象の数学



プロフェッション

▲1年生から社会で活躍する歯科医師の先生方の話を聞き、プロフェッショナルリズムについて議論することで歯科医師の社会的使命を認知し、職責を自覚します。

PICK UP! LBPの実施 LTD Based PBL

LBP(LTD Based PBL)は、LTD(話し合い学習法)に基づくPBL テュートリアル(学生が主体となって少人数制で行う問題基盤型学習)のことで、PBL テュートリアルの進化形として本学で開発され、全国で初めて実施しています。本学のカリキュラムでは、初年次教育を支える授業科目のひとつである第1学年の歯科医学入門演習でLBPを行っています。



専門科目が増えるに従い、 学びの意欲が向上。

歯科基礎系 DENTAL BASICS

歯科基礎系科目では、歯科医学の専門的知識をより深く追求します。授業は、講義と実習がセットになって行われ、実習では、教員の数もより多く、きめ細かな指導が特長です。これらを通じて、これからの歯科医療人としての見識と、幅広い知識と技術の習得を目標としています。

第1学年から第3学年にかけて、種々の科目を履修します。例えば、歯科理工学は、歯科における材料ならびに器械・器具についての基礎科学と応用科学を学びます。口腔解剖学は、解剖学とは別に、頭頸部の骨、顎の関節、筋、脈管、神経、内臓、歯と歯周組織、咽頭および喉頭などを集中的に学びます。歯科症候学演習は、歯科医学と社会の急速な進歩とニーズに対応するために、総合・実践的知識、自己・生涯学習の習慣、問題発見・解決能力、コミュニケーション技能・態度を身につけます。



河野 怜華 | 新潟生命歯学部3年
北海道釧路市出身

大学の授業形態に慣れ、自分なりの学習方法を身につけ第2学年に進級しました。2年次では教養科目が少なくなり、医学、歯学に関する専門科目が増えてきます。それに伴い授業時間と科目数が増加し忙しくなりますが、将来歯科医師になる実感が湧き、勉強のモチベーションが上がります。

後期から始まる解剖学実習や歯科理工学実習などの歯科基礎系科目の実習では実物を見て、触れて体験しながら学習できるので、座学で学んだ知識を自分の体験として吸収することができます。



歯科理工学実習



ファンダメンタルスキル実習II

◀▶ ファンダメンタルスキル実習はI（コミュニケーションスキル）とII（ハンドスキル）があり、歯科の基礎となる実習を第1学年から行っています。



ファンダメンタルスキル実習I

QRコードから
動画を見よう!



病理診断学実習



口腔解剖学実習

一般教育系教授

長田 敬五 初年次教育担当
【教育学修士・博士(水産学)】

歯科基礎系教授

影山 幾男 解剖学1【博士(医学)】
辻村麻衣子 解剖学2【博士(歯学)】
佐藤 義英 生理学【博士(歯学)】
森田 貴雄 生化学【博士(医学)】
岡田 康男 病理学【博士(歯学)】
葛城 啓彰 微生物学【歯学博士】
仲村健二郎 薬理学【歯学博士】
小松崎 明 衛生学【博士(歯学)】
大熊 一夫 歯科理工学【歯学博士】

先端研究センター教授

中原 賢 【博士(歯学)】

医の博物館教授

佐藤 利英 【博士(歯学)】

PICK UP! TBLも採用 Team Based Learning

本学ではLBPに加え、TBLも授業で採用しています。TBLは少人数制のPBLを広い教室などで一斉に行うものですが、LBPと同様に自主的な学習が可能な授業形態で、より専門性の高いチューターのもと問題解決型の学習を行います。



臨床実習に向けて 多くの実習で スキルアップを図る。

臨床系 CLINICAL-RELATED STUDIES

臨床系科目は、一般教育系科目と歯科基礎系科目で習得した知識と技術をもとに、臨床に即した知識と技術を習得し、豊かな人間性を持った歯科医師を養成することを目指しています。

臨床基礎実習は、最新設備をそなえたマルチメディア臨床基礎実習室で行われます。すべての学生の能力を最大限に引き出すため、きめ細かい指導体制が整っています。

新潟病院には、医科部門(内科、外科、耳鼻咽喉科)があり、口腔のみにとどまるのではなく、全身を総合的にとらえて治療しなければならない、という日本歯科大学の基本的な考え方がここにも表れています。



小田 都和 | 新潟生命歯学部5年
新潟県村上市出身

第4学年では、実習時間が多く大変ですが、座学で学んだ知識を実際の実習を行うことで、さらに理解を深めることができます。

中には難しい内容の実習もありますが、先生方がとても優しく丁寧に教えてくださるので、実習を分かりやすく進めることができます。

年度末にはCBTやOSCEといった共有試験を控えています。5年生での臨床実習に臨むために知識と技術を身につけなければなりません。

とても大変ですが、同じ目標を持つクラスメイトとも知識を共有し、勉強に励んでいます。



部分床義歯補綴学実習



口腔外科学・全身管理学実習

歯科臨床系教授

- 新海 航一 歯科保存学2[歯学博士]
- 佐藤 聡 歯周病学[歯学博士]
- 水橋 史 歯科補綴学1[博士(歯学)]
- 上田 一彦 歯科補綴学2[博士(歯学)]
- 田中 彰 口腔外科学[博士(歯学)]
- 大橋 誠 歯科麻酔学[博士(歯学)]
- 小林さくら子 歯科矯正学[博士(歯学)]
- 黒木 淳子 小児歯科学[博士(歯学)]
- 小椋 一朗 歯科放射線学[博士(歯学)]



歯科医のための内科学



歯内療法学実習



早期臨床実習I

QRコードから
動画を見よう!



▲臨床系科目の中には早期臨床実習Iがあり、第1学年から新潟病院で実際の医療の場を見学します。

PICK UP! CBT・OSCE対策

第4学年では定期試験のほかに進級試験として、コンピューターを用いた知識に関する客観試験CBT、客観的臨床能力試験OSCEが実施されます。これらにより、歯学生の知識と技能・態度が、第5学年での臨床実習が開始可能かを判断します。CBTでは基礎と臨床の両方の知識が問われるため、第4学年で基礎系科目の補講をカリキュラムの一環として行います。またOSCEでは技能と態度が問われるため、各臨床系の実習において重点的に学んでいきます。



理想の将来像を 見据えながら、 医療の現場に立つ。

臨床実習 CLINICAL TRAINING

5学年に進級すると、実際の病院で臨床実習が始まります。歯科医師への道も、いよいよ見えてきます。

新潟病院には、歯科部門と内科部門があります。歯科部門では、総合診療科、口腔外科、小児歯科、矯正歯科、歯科麻酔・全身管理科、放射線科、訪問歯科口腔ケア科、口腔インプラント科があり、ローテーション方式でそれぞれの科を回ります。実際の検査や治療を通じて、患者の立場に立った医療人としての知識・態度、そしてそれに応じた技能を習得させるよう努め、臨床実習の効果をあげています。

内科部門では、診療科として内科、外科、耳鼻咽喉科があり、口腔と全身とのかかわりを意識した実習を通して、総合的で実効的な実習として教育効果をあげています。これも、本学ならではの大きな特色です。



吉田ひかり | 新潟生命歯学部6年
茨城県古河市出身

臨床実習では実際の患者さんを診療します。全身管理を学ぶ実習や、訪問診療科をはじめとした時代のニーズに対応する診療科での実習もあり、医療における歯科の重要性を実感する契機となりました。

病院での実習では現場の緊張を肌で感じ、自身の理想の将来像を再確認する事ができます。今後私にとって歯科医療は日々の仕事となり生きていく手段になりますが、患者さん一人ひとりの人生に関わっている自覚を、この先も心に刻んでおくべきだと感じています。第5学年での1年間は、歯科医師としての原点を構築する大切な時間となりました。



総合診療科での実習



口腔外科手術見学



歯科麻酔・全身管理科での実習

医科臨床系教授

- 大越 章吾 内科学[医学博士]
- 大竹 雅広 外科学[博士(医学)]
- 佐藤雄一郎 耳鼻咽喉科学[博士(医学)]

診療科教授

- 江面 晃 総合診療科[歯学博士]
- 山口 晃 口腔外科[歯学博士]
- 河野 正己 口腔外科[歯学博士]
- 戸谷 収二 口腔外科[博士(歯学)]
- 廣安 一彦 口腔インプラント科[博士(歯学)]

在宅ケア新潟クリニック教授

- 寺田 員人 [歯学博士]

QRコードから
動画を見よう!



新潟・東京 両生命歯学部で交換実習

新潟、東京の両生命歯学部の臨床実習生(第5学年)を、それぞれの病院の特徴的な診療科へ派遣し、実習を行う交換実習があります。新潟病院では、訪問歯科口腔ケア科を中心に実習が行われ、東京では小金井市にある口腔リハビリテーション多摩クリニックにおいて、外来の嚥下造影検査や構音機能訓練などを見学します。

口腔リハビリテーション多摩クリニックは、赤ちゃんからお年寄りまですべての年代の摂食嚥下障害、言語障害のある患者さんを対象とした、日本で唯一の口腔リハビリテーションに特化した歯科診療施設です。

新潟と東京両学部の親交も深まり、参加した学生のあいだでは大変好評な実習となっています。



口腔リハビリテーション 多摩クリニック



多摩クリニックで診察室の見学をする新潟の学生

PICK UP! 訪問歯科診療にも随行

高齢化問題を抱えるわが国にとって、これからの歯科医師が歯科訪問診療に必要な知識、態度、技能を習得することは大切な要素の一つとなっています。本学では、全国に先駆けて5学年時の臨床実習に訪問歯科実習を必修化しました。学生は、訪問歯科診療に同行し、多職種との連携や、口腔だけでなく全身を診ることの必要性など多くを学んでいます。



最新の 設備を誇る 教育環境

QRコードから
動画を見よう!



マルチメディア臨床基礎実習室

マルチメディア臨床基礎実習室

1号館2階には、IT機器を設置した最新のシステムをそなえた、多機能の「マルチメディア臨床基礎実習室」があります。この実習室では、Windows PCを搭載した実習機120台と治療用歯科ユニット12台、フットペダル式水洗ユニット12台、IT示説室をそなえています。

技工作業コーナーも充実しており、石膏操作、鋳造、流ろう作業、X線デジタル撮影もでき、実習時間外には学生技工コーナーで課題を行うことができます。

実習機には最新式歯科治療機器と口腔内カメラ、乾湿サクション装置、マネキンが装備されており、技工作業と臨床手技シミュレーション作業が実施できます。

ITセンター

ITセンターはキャンパス内の2号館2階にあり、IT教室1には情報科学の実習に使用されるWindowsPC56台、IT教室2には学生が自由に使用できるPC48台が常設してあります。特にIT教室2は、試験に関係した特別な期間を除いて、休日を含めて朝7時から夜11時まで使用可能で、学生は自由に入室してコンピュータを使用することができます。IT教室1、2は、パーティションを一時撤去することで104台のPCを同時使用できる環境にあり、コンピュータ試験なども実施しています。本学ではe-Learningにも力を注ぎ、CAIシステム*による国家試験問題も学生に好評です。

*CAIシステムは、サーバーに過去の歯科医師国家試験問題約6400問が記録されています。各問題の正答、選択肢解説が収録され、学生が問題を選んで学習したり、コンピュータが任意で選んだ問題で試験を受けるなどの機能を持つすぐれた自己学習ソフトです。

スマートフォンによる双方向対話型授業

スマートフォンによる学生支援システムを出欠管理、情報配信、さらにソクラテス型(双方向対話型)授業に利用しています。出欠は授業の前後に、専用アプリから各自がタップすることで管理しています。

ソクラテス型授業は、講義中に提示した多肢選択問題の解答作業をスマートフォンで行い、教員がその解答状況をリアルタイムに知ることができます。



スマートフォンを使用した授業出席登録

ソクラテス型授業



解答結果はリアルタイムでデータベースに採取・採点・集計され、その結果は教員の手元のパソコンに表示されます。学生の理解度に応じた授業を、効果的に行っています。



QRから
動画を見よう!



学生からのメッセージ

学ぶ意欲が湧き立つ実習室

廣安 諒
新潟生命歯学部5年 新潟県新潟市出身



第5学年の臨床実習へ向け、臨床系科目の実習を行うのがこのマルチメディア実習室です。

各実習台にはタービンやエンジンなど歯科治療に必要な機材が揃っており、ファントムと呼ばれる模擬患者のマネキンを使用してより実践的な実習を行っています。各科の先生方が学生それぞれに合わせて指導をしてくださるので、基礎的な技術を確実に学ぶことができます。

ここでの実習で歯科学生であることを改めて実感でき、さらに日々の学習のモチベーションアップにもつながるため私達には欠かせない施設です。



ITセンター

▲パーティションを一時撤去することで、1学年全員がパソコンを使用した授業を行えます。

新潟病院



全身麻酔による口腔外科手術

本学キャンパス内にある新潟病院には歯科部門の他に医科部門を併設しており、歯科部門は歯・顎・口腔の総合医療施設として、総合診療科、口腔外科、歯科麻酔・全身管理科、矯正歯科、小児歯科、放射線科、訪問歯科口腔ケア科、口腔インプラント科があります。入院治療のための病床50床をはじめ、全身麻酔可能な中央手術室、CT、MRI、RI、Linac放射線治療装置などの高度高額医療施設を設備しています。さらに各診療センターや特殊外来を有しており、多様化する高度専門歯科医療に対応しています。

医科部門では、内科、外科、耳鼻咽喉科の診療科があります。MRI、CT、血管造影などの診断装置を駆使し、内科、外科では肝・胆・膵疾患ならびに消化器系を中心とし、また耳鼻咽喉科では高度難聴の施設基準を満たし、高度な医療を提供しています。



総合診療科



インプラント手術

病院長からのメッセージ



将来の 歯科医師人生を 占う病院実習

山口 晃 教授
新潟病院病院長 口腔外科

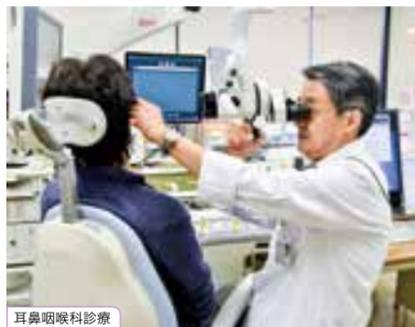
第5学年次の4月から新潟病院における診療参加型臨床実習が始まります。

この実習は、それまでの模型を用いたシミュレーション実習とは異なり、実際に患者さんの診療に参加して実体験する実習です。本来、歯科医師免許のない歯科学生が歯科医療を行うことはできませんが、第4学年末に実施される全

国統一の共用試験をパスすることで診療に最低限必要な知識、技能、態度を有するとみなされ、認定機構からStudent Dentist証が与えられます。ただし、医育機関で指導医のもとでの診療に限定されます。

臨床実習で患者さんから学ぶことは、限りなく多く、そして深いものがあります。しかし、一方で、それは学ぶ側の心持ち1つで大きく変わります。常に、患者さんの苦しみや訴えに耳を傾け、最善の治療ができるように勉強し、技術を磨く。そうした準備の下での実習と、ただそこにいるだけの実習では雲泥の差があります。まさに、実習の成果は自分自身にかかっています。そして、それは実際に歯科医師になった後の諸君の人生を予言しているのです。

医療にこれだけいいというゴールはありません。生涯勉強、生涯研修となる歯科医師人生のスタートラインに立つための、とても大変ですがとても魅力的な実習が臨床実習です。



耳鼻咽喉科診療

地域に密着し「健やかに生きる」を支える歯科医師へ 新潟病院 訪問歯科口腔ケア科

求められる地域に 密着した在宅歯科医療

現在、わが国では急速に少子高齢化が進行しており、国民の医療や介護の需要がますます増加することが見込まれて社会問題になっています。

そこで、国の施策として、高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が急がれています。

これに応じて歯科界でも、地域ぐるみで要介護者のための在宅歯科医療の充実と、医療・介護との連携強化が求められています。そのため、地域で働く歯科医師にとって、訪問歯科診療と訪問口腔ケアの知識と技術の習得は必須のものになっていくでしょう。



学生も先生の指導のもと患者さんの口腔ケアを行う



出発前の打ち合わせ



往診器具を積み込み、病院を出発

学生からのメッセージ

内容の濃い 訪問歯科診療実習



藤井 早耶
新潟生命歯学部6年
広島県福山市出身

5年生の臨床実習期間には、訪問歯科診療に同行することができます。

出発前の事前打ち合わせに始まり、現場での診療補助、帰ってからのカルテ整理など、大変内容の濃い実習を経験できます。

普段私達は、設備が整っている新潟病院で見学や診療を行っています。訪問歯科診療では、限られた設備や器材を使って診療を行わなければなりません。しかし、限られた環境でも患者さん一人ひとりに合った治療ができるのだということがわかりました。介護士さんやご家族とも情報を共有し連携しながら、より患者さんに合った治療が提供されているのを実際に見て、他職種との良好な連携こそが必須であることを強く実感したのです。

今後も高齢化が進んでいく中で、今よりも訪問歯科診療のニーズは増えてくると思います。

患者さんが楽しく食べる事や話す事ができるように、私も医療チームの一員として関わることができる歯科医師になりたいと思います。

「地域」と「連携」をキーワードに

新潟病院では、昭和62(1987)年9月に在宅歯科往診ケアチームを全国歯科大学に先駆けて設置しました。その後30年以上にわたり、地域の要介護高齢者や障害者の訪問歯科診療や口腔ケアに従事し、多くの社会福祉施設において無料歯科検診を行うなど、地域歯科保健医療に寄与してきました。

そして、この長年にわたる経験は、平成16(2004)年の新潟県中越地震、同19年の中越沖地震、さらに平成23年の東日本大震災などの大規模災害時に、被災地に赴き、被災者への応急歯科診療と口腔ケアを行うなど多方面に役立っています。このような種々の活動は、第60回新潟日報文化賞や第63回保健文化賞を受賞するなど、高く評価されています。

チームは、平成26年4月から訪問歯科口腔ケア科として、専任歯科医師4名、専任歯科衛生士4名、専任看護師1名を中心に診療体制を強化しました。地域歯科医療支援室と連動して、地域の医療や介護分野など他職種や歯科医師会と連携を強め、地域における在宅歯科医療の後方支援を担いながら、医療・介護と歯科医療を繋ぐ役割を果たすことが期待されています。

他職種と連携できる歯科医師を養成

現在、他職種と連携し、口腔と全身を診ることができる歯科医師の育成が求められています。歯科医師も全身の健康を支える医療チームの一員として、在宅医療や介護をはじめさまざまな職種に関わり、共に支えていく新時代に突入しているのです。

そこで新潟病院では、第5学年次の臨床実習において訪問歯科診療を必修化し、臨床実習生が実際に医療、介護従事者が集まり在宅療養患者のために開催される退院時カンファレンスに参加するなど、地域医療の現場で、連携の重要性を学んでいます。



高齢者施設での診療

新潟病院 訪問歯科口腔ケア科 — 30年の歴史 —

日本歯科大学新潟病院は昭和62(1987)年に在宅歯科往診ケアチームを発足し、先駆的に在宅医療へ取り組んできました。平成22(2010)年以降は、超高齢社会のニーズに応えるべく在宅歯科教育を必修化し、平成26年には国内初となる在宅専門の診療科へと移行しました。さらに、平成30年には新潟県三条市に在宅専門の歯科診療所を開院し、これからも質の高い在宅歯科医療の提供と将来を見据えた在宅歯科教育に尽力していきたいと考えています。



1987
「在宅歯科往診ケアチーム」を全国に先駆けて設立

2004
新潟県中越地震での被災者の応急歯科治療や口腔ケアに参加

2007
●新潟県中越沖地震での被災者の応急歯科治療や口腔ケアに参加
●第60回「新潟日報文化賞」受賞

2010
全国に先駆けて、歯学部5年生臨床実習での訪問歯科実習、臨床研修歯科医の訪問歯科臨床研修を必修化

2011
●東日本大震災での被災者の応急歯科治療や口腔ケアに参加
●第63回「保健文化賞」受賞

2014
全国に先駆けて訪問歯科専門の診療科「訪問歯科口腔ケア科」を新設

2018
全国に先駆けて訪問歯科専門のクリニック「在宅ケア新潟クリニック」を三条市に開設

在宅ケア新潟クリニック



訪問歯科診療を専門に行うクリニック

超高齢社会が少なくとも2065年までは続くわが国では、訪問歯科診療の需要増加は必須です。30年以上前から訪問歯科診療に取り組んでいる本学は、平成30(2018)年にこれからの時代の新たな診療提供の場(診療所のモデル)として、新潟県三条市に訪問歯科診療専門の診療所「在宅ケア新潟クリニック」を開院しました。

このクリニックは、通院患者さんを診療する歯科ユニットが1台も存在せず、訪問歯科診療のみを提供する診療所です。訪問歯科診療は、さまざまな分野の専門家と協働して患者さんを包括的に支援していく必要があります。クリニック内には、使用した器具機材の消毒コーナーのほか、多職種が集まるカンファレンス、研修会を行うためのミーティングスペースも設置されています。地域包括ケアシステムにマッチした環境下で、本学の学生も一緒に参加し、訪問歯科診療のノウハウだけでなく、在宅医療における地域連携の重要性も学ぶ場として大きな役割を担っています。

将来の歯科医院の新しい形を学生に示す、有益なモデルケースであり、本学の在宅歯科教育において、重要な拠点となっています。

専門研修医からのメッセージ



全身を診ることのできる
歯科医師を目標に

櫻木 健太 先生
新潟病院訪問歯科口腔ケア科 専門研修医

私は現在、日本歯科大学新潟病院で訪問歯科口腔ケア科の専門研修医として勤務しています。

今後、日本の高齢化はさらに進み、それに伴い歯科医院に通院することが困難な方々も増えてくると考えられます。また、そのような方々はさまざまな基礎疾患を有しており、歯科診療時には注意が必要です。訪問診療を安全に、そして安心して行うためにも全身管理なども含めて必要なことを学びたいと考え、私は訪問歯科の道を志しました。

実際に訪問の現場で学ばせていただいて、限られた器材で行う訪問診療の難しさや、全身的疾患を抱え特別な対応が必要な患者さんにもいっしょにやることの難しさを実感しました。また、ご家族や医師、看護師、介護士といった多職種の方々との連携も必要であることを再認識しました。

本学では診療室のない訪問歯科診療専門の歯科医院「在宅ケア新潟クリニック」も開設し、訪問診療を学ぶ環境が充実しています。今後も訪問歯科診療に励んでいきたいと思っています。



N-Café エヌ・カフェ・アングル Angle



平成30(2018)年12月、歯科大学併設として国内初となる認知症カフェN-Café Angleがオープンしました。認知症カフェは、認知症の方が自分らしさを発揮し、社会との関わりを持って過ごせる場であり、それを支えるご家族にも参加していただくことで、お互いの悩みを相談したり、情報交換をする場になります。さらに地域の方々にも参加していただくことで、認知症について理解してもらい、地域全体で認知症の方やそのご家族を支えていくことも目的の一つとしています。

開設以来、毎月1回程度定期的に開催しており、カフェの運営は本学学生が行い、歯科医師、歯科衛生士、看護師、管理栄養士などがサポートに加わっています。学生が主体となっており、お菓子作りやフラワーアレンジメント、アロマテラピー体験など毎回異なるイベントを企画しているほか、歯科大学ならではのイベントとして、お口の健康チェックやお口の健康ミニレクチャー、健康体操なども取り入れ、参加者の方々にお口の健康管理の重要性なども知っていただく機会をつくっています。

本学は歯科大学として、認知症についての学生教育にも力を入れており、全学年に対し認知症サポーター講座を開催しています。近年では核家族化が進み、高齢者との同居経験のある学生が減少傾向にあり、実際の認知症高齢者との接点は病院実習に限定されつつあるのが現状です。

学生が認知症カフェを通じ、認知症患者の方と接することで得られる学びは大きいものです。さらにご家族や多職種の方とも交流することで、患者さんを支える家族の思いを知るとともに、地域で活躍されているさまざまな職種の方の業務内容の理解も深まることから、学生の参加は、認知症の歯学教育において重要だと考えています。



学生主体で運営しています！

新潟キャンパスにあるN-Café Angleは学生が主として運営している認知症カフェです。

私が参加しようと思った理由は、高齢者の方々の助けになれる歯科医師になりたいと思ったからです。認知症カフェは認知症の方はもちろん、地域の方々や他の職種の方とも関わられるので、私にとってとても学びが多く刺激になっています。

このカフェでは、管理栄養士さんの手を借りてのお菓子作りや素敵な香りのするアロマ作り、歯科大学ならではの口腔の健康チェックや健康のためのミニレクチャーなどを実施し、色々な方々が気軽に楽しめるような空間にできるように活動しています。

齋藤 優佳
新潟生命歯学部5年
福島県喜多方市出身



現在はコロナの影響もありウェブでの開催を実施していますが、終息して地域の方々とも直接関わられるような機会を心待ちにしています。

貴重なこの経験を歯科医師になった時忘れず役に立てていきたいです。

学生サポート

学術奨励制度

- 優秀な人材を育成することを目的として、学力・人物とも優れた者に学術奨励金を支給します。
- 年度末に選考を行い、各学年10名以内に対し、1名の者に30万円、そのほかの者には各々10万円を一括支給します。
- 学術奨励金は、返還を必要としません。

育英奨励制度

- 在学中、不幸にして学費負担者が死去したために修学が困難になった場合、学生の経済的援助を行うことを目的として、育英奨励金を支給します。
- 育英奨励金は毎月7万円、年額84万円を支給します。
- 育英奨励金は、返済を必要としません。

特待生制度

- 入学試験において成績上位者、成績優秀者および地域特待があり、入学金、授業料、教育充実費、施設維持費をすべて半額に減免するという制度です。

学生納付金	特待生	一般学生
入学金	300,000円	600,000円
年間授業料	1,900,000円	3,800,000円
年間教育充実費	365,000円	730,000円
年間施設維持費	300,000円	600,000円
6年間合計	15,690,000円	31,380,000円

*学費ローンについて
学校法人日本歯科大学では、入学金や授業料の支払いに利用できる学費ローンを信販会社3社と提携しております。
お問い合わせ・ご相談は入試課へ。(025-267-1500)

新潟病院が体調をサポート

本学のキャンパス内にある新潟病院には、内科、外科、耳鼻咽喉科がありますので、大学生活の中での思わぬケガや体調がすぐれなかった場合に、すぐに医師の受診が可能です。また、臨床心理士が毎週来校しており、精神面や生活面に関するさまざまな悩みを相談できます。

保護者説明懇談会

学年ごとに保護者にお集まりいただき、国家試験などの現状を報告するとともに、指導方針などについて説明しています。



新潟と東京の両生命歯学部の連携 合同ワークショップ

少子高齢化に対する地域医療、最先端の医療技術など医療はさまざまな対応が迫られています。そうした社会要請にこたえるために、教員および職員の能力向上のため研修を積極的に展開しています。合同ワークショップの期間中、新潟と東京の教職員が昼夜を問わず白熱した議論を交わします。

学生サポート

国家試験対策

本学の6カ年間の教育課程は、歯学部学生に必要な学習内容を統括的に身に付けられるプログラム編成で運用しています。すなわち学年の課程修了時の科目の評価は、定期試験の他に、自己の知識を再確認する総合試験を盛り込み、各学年の学習内容を漏らすことなく振り返りながら次年度に新しい知識を追加することを目指し、常に学生に気づきと学習意欲を与えています。

加えて本学の特長である充実した新潟病院での診療参加型臨床実習は、これまでに学んだ知識と実習の内容を有機的に繋げることが可能で、このことは、第6学年において実施される卒業試験、さらにその後の歯科医師国家試験合格に向けた能力を身につけるうえで、大きな力となっています。



国家試験合格体験記



手厚いサポートで国家試験に合格

鈴木 達大 先生 令和2年度新潟生命歯学部卒業 神奈川県横浜市出身

新潟生命歯学部では、5年時に臨床実習が始まります。臨床実習では、4年生まで行ってきた講義や実習の内容を再確認できる場です。そこでは、あらかじめ決定した治療方針に沿って処置を行いながら、臨床実習で学んだ器具の操作法を実践したり、治療効果を確認することができます。また、メンター制度があり、学生一人ひとりに担当の先生が付きまします。週に一度、面談があり進捗状況やさまざまな相談にのってもらえます。

6年生ではNDB委員が付き学習面でサポートしてもらいます。私は歯科補綴学第II講座の先生がNDB委員で、何度も授業や問題で分からなかったことを質問し回答してもらいました。また、試験前になると「勉強の進捗状態はどうか」とメッセージを送っていただき、さまざまな面でサポートしてもらいました。

また、施設面のサポートも本学は充実しています。学習室は23時まで解放されており勉強に集中することができる環境になっています。各学年の教室前にあるロビーでは、友人と勉強で分からなかったところを教えあって共に理解し、国家試験に挑みました。

本学の充実したサポート体制により、国家試験に合格できたと思います。

教務部長からのメッセージ

地域医療に貢献できる 歯科医師の育成



佐藤 聡 教授
新潟生命歯学部 教務部長

新潟生命歯学部は、本学の長い歴史の中で約半世紀にわたり地域の歯科医療に対応できる歯科医師の育成を行ってきました。

現在の少子高齢化の中で求められる本学部での歯科医師の育成は、長い伝統で培われてきた本学の揺るぎない教育方針と、地域医療から学び、さらに実践できる恵まれた新潟の地によるものです。歯科医師になるためには、医療を行うために必要な知識と技能、さらに医療人としての態度が求められます。

学生諸君には、歯科医師になるまでの6年間に習得する知識と技能を他律的、依存的な「教えられる」態度ではなく、大学生として学問に対して自律的、自立的に「学ぶ」姿勢で日々研鑽を積むことを希望します。

歯科医師になるまでの6年の過程は、学生諸君にとって一生を左右する重要な時期です。医療人として品格の備わった歯科医師となれるよう我々もサポートしていきます。

学修支援体制

●各学年に、学年主任、副主任を配置し、事務組織である教務部・学生部と連携をとり、履修指導から学修の進め方、成績に関する指導、さらには学生生活全般に至る幅広い内容の相談支援を行っています。学年主任、副主任は第1学年から第6学年まで担当し、継続的な指導等ができるように配慮しています。

●第1学年、第2学年についてはサポーター制度を導入しています。学生7~8人に1人の若手教員(サポーター)を配置し、きめ細かな学修の進め方の相談、成績や生活に関する指導を行っています。

新型コロナウイルス 感染症対策

本学では新型コロナウイルス感染拡大を受け、学生が大学生活において「感染させない・感染しない」ために、文部科学省・厚生労働省など関連機関の指針に基づき「新潟キャンパス感染予防対策ガイドライン」を作成し、感染予防対策として定めた全学年共通のルール、時間割と施設利用、精神的ストレスへの支援などについて対策を行っています。

基本的に座学はWebで行い、実習のみ対面で行っております。登校に際しては、「健康自己観察表・行動記録表」への事前記入、決められた施設での検温、感染予防に配慮した実習の実施、実習後の速やかな帰宅などを徹底し、細心の注意を払っています。

学生部長からのメッセージ

さまざまな支援スタイルが 選べる包括的なサポート体制



小松崎 明 教授
新潟生命歯学部 学生部長

サポーターからのメッセージ

大学へ入学すると、初めての一人暮らし、新しい友人・先輩との出会い、専門的な科目の勉強、部活動など多くの面で生活環境が大きく変化します。

そこで、私たちサポーターは、第1学年から第2学年までの2年間、普段の講義や試験勉強に向けての勉強方法などの学習面だけでなく、友人・先輩とのコミュニケーション、部活動、一人暮らしなどにおける生活面でのサポートを、面談やメールでのやり取りを通してアドバイスをしています。

特に初年度は、これから6年間の学生生活に向けて規則正しい生活習慣と毎日の学習習慣を身に付けるためにとても大切な時期です。しかし、入学当初は生活環境の変化があり多くのことに戸惑ったり不安になったりすると思います。そのような時期に、充実した学生生活を送れるようなことでも心置きなく相談できる存在として、我々サポーターが精一杯サポートしていきます。



充実した学生生活を送るために

瀬戸 淑子 講師
日本歯科大学新潟病院 矯正歯科

学びに適した学習室

本学1号館の3階には学習室があります。ここには72席のパーテーションで区画された自習コーナーと3室のグループ学習室があります。パーテーションがあることでより集中して学習することができます。



本学には、学生諸君の目標達成を支えるために充実した支援体制が整備されています。1年生と2年生に対するサポーター制度は、学習習慣の確立や不安解消に、身近な立場でサポーターが対応します。次世代の歯科医師を育む教育環境の整備に、本学は努力を惜しみません。新しく整備された学習室には、学生からの希望を反映し個人用デスクとグループ学習スペースが用意され、その予約はスマートフォンから行えます。

学生部では、精神面も含めて重層的な支援体制を構築していますが、何よりも新型コロナウイルス感染予防対策を最優先とし、ワクチン接種も新潟県内の大学で最も早く接種を終えています。感染症対策も含めて、私たちは学生諸君の学習の障害となる要因は可及的に除去します。コンパクトな単科大学だからこそ、クラブ活動等を通じて強い絆で結ばれた友人、先輩・後輩がで、一生の宝となるでしょう。

学生の個性を尊重し、その力を最大限に引き出す本学で、あなたの夢を実現しましょう。

志を同じくする仲間とともに

4月、日本歯科大学新潟生命歯学部に入學すると大きな学校行事が続きます。まずは、新入生オリエンテーション合宿。これから6年間学び合う友と親睦を深めます。5月の連休には生命歯学部との合同合宿。6月の浜浦祭では、先輩、後輩の垣根を越えて学生全員で学園祭を盛り上げます。志を同じくする仲間とともに、あなたのキャンパスライフを創ってください。



学生生活をより楽しむために



永森 隆太 学生委員会委員長 新潟生命歯学部4年 熊本県熊本市出身

学生委員会は、1年生から5年生までの約20名のメンバーで構成され、新潟生命歯学部・新潟短期大学の学生生活をより楽しく、より安心できるものにするを目標とし、新入生歓迎会や浜浦祭などのさまざまな学内イベントの企画・運営を行っています。

新潟での初めての一人暮らしや、先生や学生との縦と横のつながり、大学での授業や試験など、本学入学後の生活を不安に感じている皆さんを、我々学生委員会が全力でサポートをいたします。

「中学や高校の生徒会や実行委員会での経験を活かしたい!」「イベントの企画・運営をしたい!」「自分も日本歯科大学を盛り上げていきたい!」など我々の活動に興味を持たれた方は、学生委員会に参加してみませんか? ぜひ、あなたの力を私たちに貸してください。

浜浦祭 HAMAURA FEST.

浜浦祭は6月に開かれます。新潟短期大学の学生も参加し、学内の敷地には模擬店が並び、特設ステージではイベントがいろいろを添えます。歯科大学ならではの無料歯科相談や公開講座も行われます。

2021年度浜浦祭は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となりました。



無料歯科相談も人気です!



オープンキャンパスも開催しています!



ライブ演奏もやっています!

合同合宿 TRAINING CAMP

毎年早春のクラブ活動週間には、新潟と東京の両生命歯学部による合同合宿が約1週間にわたって行われ、ともに汗を流します。両生命歯学部の交流の場として、なくてはならないイベントです。

2021年度は合同合宿・富士見・浜浦フェスタともに新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となりました。



富士見・浜浦フェスタ

「富士見・浜浦フェスタ」は新潟生命歯学部・生命歯学部の第4学年を対象に行われる合同ワークショップです。

「国家試験までのストラテジー」をテーマとし、1泊2日の緊密なスケジュールで、新潟校と東京校の学生を混合した班分けをし、課題にしたがい議論を重ね、発表を行います。これにより、日本の歯科医療に貢献する歯科医師となるために、全国29校の歯科大学・歯学部を先導する日本歯科大学特有のプロフェッショナルリズムを身に付けることを目標としています。



新潟と東京の学生ともに楽しく活動しています!

クラブ活動

CLUB ACTIVITY

日本歯科大学新潟生命歯学部クラブ活動は、体育会系、文化会系、学術会系に分かれ、体育会系は全国の歯科大学が集う全日本歯科学生総合体育大会(歯学体)などの大会で競い合います。また、文化会系や学術会系は、浜浦祭での発表の機会があります。



サッカー部



硬式庭球部



バスケットボール部



武道部



バドミントン部



野球部



バレーボール部



剣道部



ラグビー部



写真部



ダンス同好会



陸上部



スキー部



少林寺拳法部



微生物学グルンド



華道サークル

充実した環境を誇るスポーツ施設

体育館の1階にはトレーニングルームが完備されています。ランニングマシンやエアロバイク、ベンチプレスや腹筋を鍛えるマシンもありますので、それぞれの目的に応じたマシンを使用して身体を鍛えることができます。また、全面に人工芝を敷いたグラウンドはサッカーなどのクラブ活動で使用されており、学生からは好評を得ています。



体育会系

- ウィンドサーフィン部
- 剣道部
- 硬式庭球部
- 硬式野球部
- サッカー部
- 少林寺拳法部
- 水泳部

- スキー部
- ソフトテニス部
- 馬術部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- 武道部

- ボウリング部
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ワンダーフォーゲル部
- 温泉卓球同好会
- ダンス同好会
- スキューバダイビング同好会

文化会系

- 軽音楽部
- 写真部
- PMA
- シネマ倶楽部
- 華道サークル
- 囲碁・将棋同好会
- ESS 同好会

学術会系

- 解剖学グルンド
- 微生物学グルンド
- 訪問歯科グルンド
- 麻酔学グルンド
- SCRP

MY NDU LIFE

日歯新潟に通う先輩たちはどのような大学生活を送っているのでしょうか？
在学している5年生の大貫さんと、6年生の林さんにお聞きしました。
夢に向かって邁進する在学生の、とある1日をピックアップしてご紹介します。

新潟生命歯学部5年
群馬県高崎市出身
大貫 紗恵

歯科知識の 理解が深まる1年間

4年生では1年間、臨床科目の実習を行います。実習が始まった頃は、製作物がうまくできず、評価ばかり気になっていて、自分はあまり器用ではないんだと思って落ち込んだ時期もありました。しかし、実習では治療や技工操作の一連の流れを行うので、今まで暗記するしかなかった知識が実習によって理解が深まり、暗記に頼らずに身につけることができました。実習の大事な効果は、手技の習得だけでなく、知識を深められることにもありました。

5年生になると病院実習が始まります。4年生で身につけた手技を使って実際の患者さんと接することになりますので、モチベーションも高まってきました。興味のある診療科も出てきて、目指す歯科医師像も具体的になりつつあります。4年生の経験を活かして、5年生の臨床実習でさらにスキルアップしていきたいです。

新潟生命歯学部6年
福島県白河市出身
林 宏太

理想の歯科医師像を 胸に秘め

第5学年で始まる臨床実習では、実際に患者さんが来院する新潟病院が学びの場となります。

4年生までで得てきた知識を、診療を見学したり自分で行ったりすることで、イメージしづかった内容も確実な知識として定着しました。また、自らが患者さんを担当し診療を行うことで臨床の難しさを感じながらも病院実習ならではの経験を得られます。

本学が力を入れている訪問歯科診療では、学生それぞれが施設等に訪問し、診療に参加することで、今後の日本で必要とされる診療の体系や多職種での連携の必要性を学びました。

総合診療科を中心に口腔外科や小児・矯正科、放射線科、麻酔科を回ることによって、包括的な知識を得られると共に将来進みたい分野を考える機会にもなります。5年生は臨床実習と勉強で忙しいですが、とても充実しており、先生方に多くのことを教えていただきながら理想の歯科医師像について夢をふくらませています。



4年生になると、より臨床に即した実習が増えます。



お昼休みは学食でクラスメイトと楽しく食事しています。

放課後には静かな環境で学べるITセンターや、図書館は、その日の復習をするのにぴったりの環境です！



ITセンターでの勉強は、調べ物を検索しながらできるので便利です。



参考書など充実している図書館も良く利用しています。



臨床実習では実際の患者さんと触れることのできる貴重な時間。



学食はメニューも豊富で味も抜群！お昼休みが楽しみです。

臨床実習では総合診療科から、口腔外科、放射線科など各科で実習することができ、充実した1年間を過ごしています。



臨床実習では鎮静法下での歯科治療も見学します。



静かな環境で学ぶことのできる学習室はお気に入りの施設です。

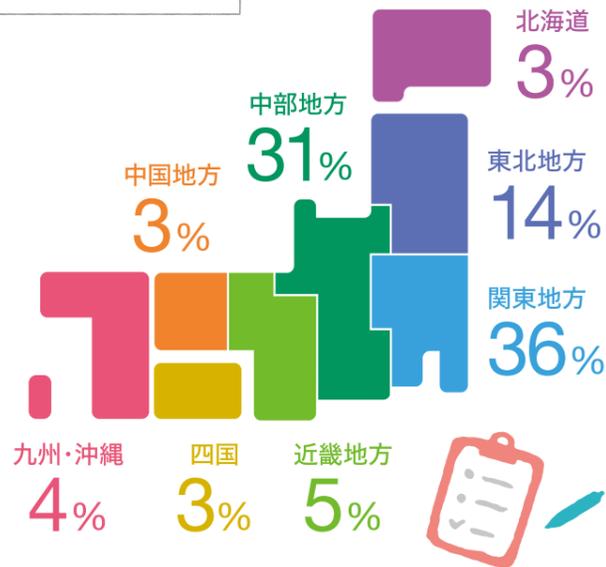


データでみる日歯大生

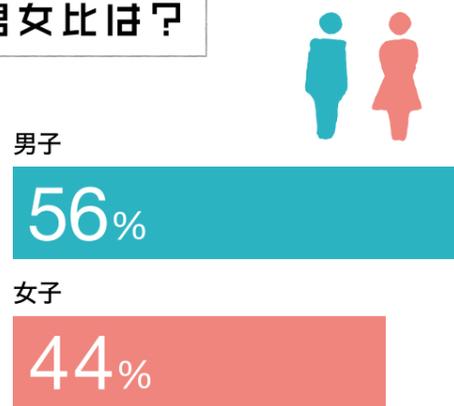
先輩たちの気になるデータを一挙公開！

2021年度新潟生命歯学部第1学年～5学年 計234人にアンケート

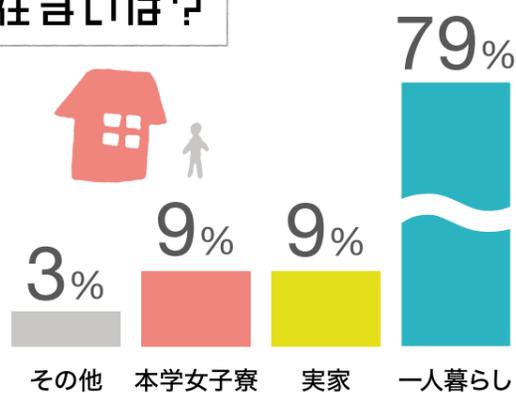
出身地は？



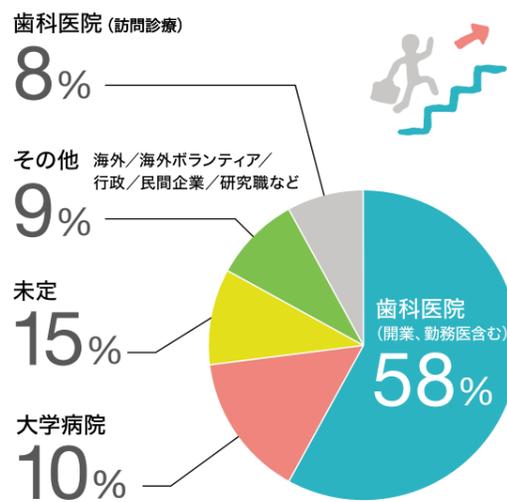
男女比は？



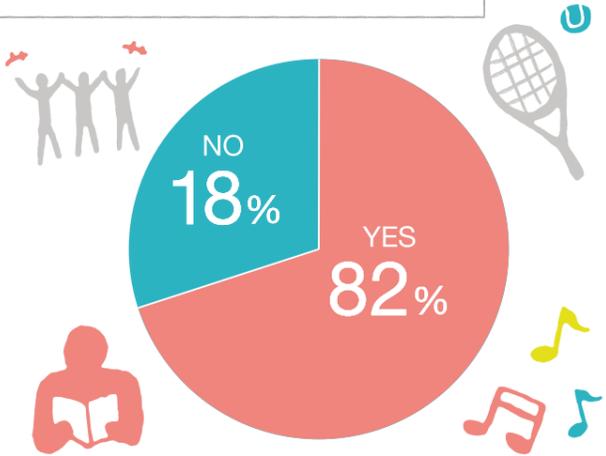
住まいは？



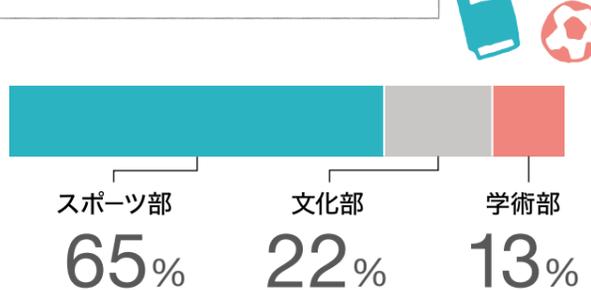
将来どこで働きたい？



クラブ活動に入ってる？



クラブの所属分野は？



新生活を強力にバックアップ！ 新潟女子寮

NIIGATA GIRLS' DORMITORY

一人暮らしが不安な人にも安心！

日本歯科大学新潟生命歯学部的女子寮は大学から徒歩5分の距離にあり、とても通学しやすいです。各部屋には冷蔵庫やエアコンなどの家電や、キッチン、バス、トイレが設置され、さらにWi-Fiも完備されていて、とても快適に過ごすことができます。共同のランドリー室には洗濯機や乾燥機があるので、雨の日の洗濯も心配ありません。

寮の玄関はオートロック式で各部屋にもカードキーがついているので、セキュリティ面も安心です。また、寮母さんが常駐しており、生活のサポートもしてくれます。

1階ロビーにはテレビ、自動販売機、コピー機などがあり、友達とおしゃべりしたりくつろいだりする憩いの場になっています。歯科技工室も併設されているため、実習課題を持ち帰って作業を進められます。

新生活は不安なことも多いと思いますが、同級生や心強い先輩や寮母さんもいるので、安心して楽しい学生生活を送ることができます。



大学から徒歩5分の好立地！



玄関はオートロック、寮室はカードキーでセキュリティもバッチリ。



ロビーは楽しい交流の場！



歯科大学ならではの技工室

名称	日本歯科大学新潟生命歯学部新潟寮
所在地	新潟市浜浦町
通学時間	新潟生命歯学部より徒歩約5分
建物	地上3階
敷地	999.5m ²
室数	30
入寮費	7万円
寮費	月額3万5千円(光熱費など自費)

寮室	Aタイプ:21.08m ² Bタイプ:23.46m ²
居室備品	冷蔵庫、ミニキッチン、電気調理器、棚板、机、本棚、ベッド、ミニ卓筒、パイプハンガー、バス、トイレ
共用	共同実習室(技工室)、ランドリー室、ごみ収集室、自転車置場

魅力あふれる新潟市

THE CHARM OF NIIGATA

新潟生命歯学部のある新潟市中央区は市の中心に位置し、緑も多く快適に生活できます。皆さんが大学生活を送る魅力たっぷりな新潟市のおすすめスポットをご紹介します。

NIIGATA CITY MAP

NDUのある新潟市内はおすすめスポットがたくさんあります。グルメ、ショッピング、スポーツ観戦、豊かな自然。休日には羽を伸ばして癒しを求めている方が多いのでは？

新潟B級グルメ

- 黄色いカレー**：新潟B級グルメの代表格「バスセンターのカレー」は、夕方には売り切れになるほどの人気。ソースをかけるのが通。
- たれかつ丼**：醤油をベースに出汁とみりんや砂糖などを加えた、お店ごとの醤油ダレでカツを味付けした新潟だけのカツ丼です。
- イタリアン**：太めの中華麺とキャベツやもやしを油で炒めたソース焼きそばの上に、具が入ったトマトソースを掛けたもの。

西海岸周辺



新潟生命歯学部のすぐ近くにある関屋浜の夕景①は「絶景」の一言。マリニアピア日本海②は本州日本海側最大級の水族館。大人気のイルカのショーはチャンスがあればステージに参加することもできます。

古町周辺



昔ながらの街並みを残す古町エリアには、多くのお店が連なる古町モールがあります。新潟名物たれかつ丼で有名なとんかつ太郎③も古町にあります。初詣や新潟まつりで賑わう白山神社④も古町エリアから少し足をのびたところにあります。

柳都大橋周辺



朱鷺メッセ⑤はさまざまなイベントが開催されるコンベンションセンター。31階にある展望台からは市内を一望することができます。信濃川の河口にあるみなとびあ⑥は新潟市の歴史博物館です。

万代周辺



日本百名橋のひとつ万代橋⑦付近は、大型ファッションビルのLoveLa万代やLoveLa2⑧、映画館の入るビルボードプレイスなどが立ち並び新潟市の繁華街。万代シティバスセンターには大人気のカレーが食べられるお蕎麦屋さんがいます。

やすらぎ堤周辺



りゅーとびあ⑨はコンサートホールや劇場などを備えた新潟市民芸術文化会館。やすらぎ堤⑩は信濃川下流の堤防で、新潟市政100周年植樹祭で植えられた桜と柳が河川沿いに続き、憩いの場となっています。

スポーツ観戦



Jリーグ、アルビレックス新潟の本拠地がビッグスワンスタジアム⑪。試合開催の当日は熱狂的サポーターでスタジアムは超満員になります。その隣にはHARD OFF ECOスタジアム⑫がありプロ野球の公式戦も開催されます。

全国各地から学生が集まっています

新潟市は、新潟空港や、高速道路、さらに東京まで最短97分の上越新幹線などインフラが整っており、全国から学生が集まっています。故郷を離れ新潟で学ぶ学生の声をお聞かせください。

海外の都市にも直行

ソウル(韓国)まで 約2時間30分
上海(中国)まで 約3時間
グアム(アメリカ)まで 約3時間45分

北海道
入江 萌香
新潟生命歯学部4年 北海道函館市出身
約1時間15分

兵庫
吉田 圭佑
新潟生命歯学部2年 兵庫県川西市出身
約1時間40分

愛媛
山崎 那奈子
新潟生命歯学部5年 愛媛県松山市出身
約2時間50分

沖縄
上地 由依子
新潟生命歯学部3年 沖縄県那覇市出身
約2時間50分

埼玉
鋤柄 佑芽乃
新潟生命歯学部3年 埼玉県川口市出身
約1時間40分

飛行機(国内線) ↑
上越新幹線 ↑

日本海側最大の交通拠点

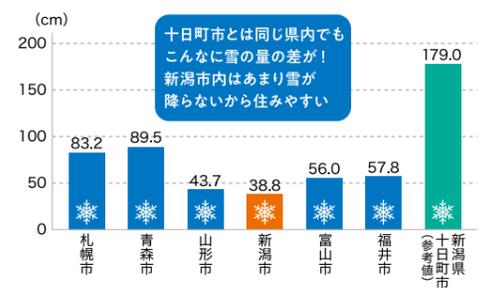
毎年約100万人が利用する新潟の空の玄関口、新潟空港。国内線は北は札幌から南は沖縄まで、多くの主要都市と直通便が通っています。国際航路もソウルをはじめ多数の直行便が開設されています。東京へは、上越新幹線で最短97分！関西方面へのアクセスも充実しています。関越自動車道や北陸自動車道などの高速道路も整備されており、車、高速バスの移動も便利です。また海路も新日本海フェリーでは、新潟を經由して敦賀と北海道を結んでいます。2007年、政令指定都市に制定された新潟は、日本海側最大の都市として発展を続けています。

年中通して過ごしやすい気候

新潟といえば雪深く寒いというイメージですが、右のグラフからもわかるように内陸部は別として、新潟市は降雪量は少なく、積もることはあまりありません。1、2月の最低気温も氷点以下になることがまれです。また、夏季の平均気温もそれほど高くないことから、1年を通してとても過ごしやすい都市といえます。

県庁所在地年間平均最深積雪量

2016~2021年/気象庁調べ



さらなる知識と 技術の向上を目指し、 歯科医療の未来を築く。

大学院 新潟生命歯学研究科

GRADUATE SCHOOL AT NIIGATA

新潟生命歯学研究科では、歯科医学に関する学術の理論とその応用について教授し、歯科医学の発展に寄与できる研究者としての高度な専門的知識を習得するとともに、自立して研究活動を行い、研究機関のみならず地域医療、産業界など社会の多方面においても専門業務に従事できる幅広い研究能力を養うことを目的としています。

専攻主科目は基礎科学系(顎口腔形態学、顎口腔機能学、顎口腔感染環境保健学)、応用科学系(顎口腔材料咬合学、顎口腔病態診断学、顎口腔生体反応学)、臨床科学系(硬組織歯周治療学、顎口腔成長発達学、顎口腔全身病学)の3つから構成され、従来の既成概念にとらわれない特色ある研究指導体制がとられています。



三浦 実生子 | 新潟生命歯学研究科 咬合形態機能矯正学 秋田県大館市出身

私の専攻している咬合形態機能矯正学では、治療方法や用いる装置、材料など、幅広く研究を行っています。また、研究の他に診療もっており、臨床経験を積んで認定医や専門医取得を目指すこともできます。

歯科医師として診療を行うことは、この先何年も続けていくことが出来ませんが、研究や学びに専念することは、大学院に入学しなければなかなか難しいことだと思います。また、教授をはじめ諸先生方からご指導頂くことで、自身の知識や技術を省みる機会も多く、毎日たくさんの学びがあります。興味があることを追求したいという方は、ぜひ一緒に大学院で学びませんか。



口腔環境保健学ゼミ



病態組織機構学



全身関連臨床検査学ゼミ

専攻・専攻主科目

基礎科学系	顎口腔形態学	硬組織粘膜比較形態学 形態分析化学
	顎口腔機能学	咀嚼分泌神経学 唾液唾液腺機能学
	顎口腔感染環境保健学	口腔感染免疫学 口腔環境保健学
応用科学系	顎口腔材料咬合学	口腔材料開発工学 機能性咬合治療学
	顎口腔病態診断学	放射線定量診断学 病態組織機構学
臨床科学系	顎口腔生体反応学	硬組織唾液腺薬物反応学 口腔全身機能管理学
	硬組織歯周治療学	硬組織機能治療学 歯周機能治療学
	顎口腔成長発達学	小児口腔行動科学 咬合形態機能矯正学
	顎口腔全身病学	顎口腔全身関連治療学 全身関連臨床検査学

大学院生からのメッセージ

将来の歯科治療への貢献



平井 悟

新潟生命歯学研究科
顎口腔全身関連治療学
静岡県榛原郡出身

歯科の専門分野は非常に多く、みなさんも歯科医師免許を取得し、臨床研修終了後、自分が興味を持った分野の大学院に進学するという選択肢があります。

私は、高齢社会である現在、患者の口腔だけでなく全身状態を把握し、歯科治療を行うことの重要性を、座学・実習・臨床研修を通して実感しました。また、歯だけではなく、顎口腔領域における疾患は多く存在し、その治療が患者のQOLに大きく関わることを感じたため、口腔外科分野である顎顔面全身関連治療学を専攻しました。口腔外科では、親知らずの抜歯をはじめ、基礎疾患のある患者さんの抜歯や口腔粘膜疾患、悪性腫瘍などに対する多くの治療を行っています。大学院生でも臨床と研究を両立することで、技術を身につけながら、知識を得ることができ非常に有意義です。

また、大学院における研究は将来の歯科医療に貢献できるという意義があると思います。信念を持ち最終的に得たものは、今後の長い歯科医師人生において大変貴重な財産となると思います。

世界に 発信する 学術研究

先端研究センター

先端研究センターは新潟生命歯学部キャンパスの6号館にあります。研究プロジェクトは主に軟組織疾患を対象とした「口腔疾患の診断と治療における分子生物学的アプローチ」と、硬組織を対象とした「口腔内生体材料における高機能素材の開発とその臨床応用」という2つから構成されています。

研究チームは5～6つのワークグループから構成され、それぞれにコーディネーターがつき、54名の研究者がそのコーディネーターのもとで研究を分担しています。

いずれの研究も、先端的な業績をあげている他大学や民間機関、民間企業とも連携し、多方面の技術協力や共同研究によって進められています。

研究者からのメッセージ



充実した環境での
活発な研究活動

片桐 浩樹 助教
新潟生命歯学部
先端研究センター

日本国内だけでなく、世界に研究成果を認識してもらうためには、国際誌へ掲載されることが一つの手段になりますが、それにはまず質の高い実験を行うことが必須です。先端研究センターは、質の高い実験を行うための機器が充実しています。歯科分野だけでなく、さまざまな分野の実験が可能であり、附属の生物学施設には多種にわたる動物実験が行えるよう、厳密に管理された良い環境が整っています。

また、施設として、各々の研究・実験室が一つのフロアにまとまっているため、異なる専門分野の研究者と交流することができます。それにより、新たな共同研究なども生まれ、研究活動が活性化されていると感じています。

我々は世界的にも稀に見る充実した環境で、やりがいを持って日々研究活動に取り組んでいます。



リアルタイムPCR



電子プローブ・マイクロアナライザー



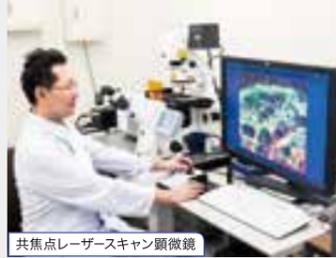
マイクロフォーカスX線CT



ナノドロップ



X線光電子分光装置



共焦点レーザー走査顕微鏡

学術誌 Odontology



日本歯科大学歯学会発行の『Odontology』は、国際的な研究成果の発表を目的として、和文誌の『歯学』を継承して平成13(2001)年に創刊された国際科学誌で、年4回発行されています。平成15年にはアメリカ国立医学図書館のデータベースMedlineに収録され、世界的にも認知されました。その後、世界で最も権威のある学術文献データベースWeb of Scienceに収録され、平成21年6月には、インパクトファクター(IF)*を獲得しました。

さらに、平成24年6月には、5年間平均のIFを示す5-Year IFも付与されました。

歯科医学・口腔外科学分野で令和元(2019)年6月現在、このIFを付与されている学術誌は、世界中で91誌、日本関係ではわずか6誌しかありません。『Odontology』のIFは1.840(2019年)、1.862(5-Year IF)が付与されており、歯科医学雑誌のなかで高い評価を得ています。

*IF(インパクト・ファクター)とはある学術誌に掲載された1論文が、一流の国際誌に平均どれくらい引用されたかを示す指標であり、国際誌の影響度を表す値として使われています。

日歯新潟TOPICS

歯科界のフロントランナーとして
歩みを進める日歯新潟の
最新トピックスをご紹介します。

TOPICS 1 新潟病院「コロナワクチン職域摂取」

本学では、文部科学省が主導する大学での職域接種に応じて、学生に対する新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種を、県内の大学としてはどこよりも早く始めました。初めに医療従事者と臨床実習生へ接種し、その後に職域接種を開始し学生への

接種を行いました。希望者には3回の接種まで終了しています。

本学の医師および歯科医師らが接種対象者へのワクチン接種を担当しました。これにより、学生が安心して学業に専念できるように環境を整えております。



コロナワクチン職域摂取

TOPICS 2 新潟病院「歯の細胞バンク外来」

「歯の細胞バンク」は、患者福祉の一環として平成27(2015)年4月に大学が主導する細胞バンクとしてはわが国初の施設として誕生しました。

新潟病院では平成29年9月1日に患者さん自身の細胞を患者さんへ供給する「バイオ再生医療」のベース基地の一つとして「歯の細胞バンク外来」を開設しました。

基本的には、生命歯学部に設立された

「歯の細胞バンク」へバンク登録を希望する患者の抜去歯(細胞)を提供できる体制づくりを目的としています。そのため、「歯の細胞バンク外来」では、新潟病院内や周辺地域の開業歯科からのバンク登録を希望する患者の受け入れを行い、円滑に抜去歯(細胞)を本バンクへ発送します。また、困難抜歯が予想される場合や鎮静法下での抜歯を希望される方の受け入れなども行います。



歯の細胞バンク外来



図書館

TOPICS 3 図書館・学習室をリニューアル

本館3階にある図書館(図書閲覧室)では、歯学関連図書、医学関連図書、そして一般書などを書棚ごとに解りやすく配置してあります。さらに、DVDなどの視覚素材も豊富に揃っていて、メディア・ブースで視聴できます。館内は木目調の明るい書棚、床には緑や黄色など温かみのある色合いのカーペットが敷かれ、居心地の良い学

習環境が整っており、天井までの高さの書棚にはぎっしりと書籍が並んでいます。その脇には閲覧席も設けてあるので、その場でゆっくり座って本を読むこともできます。

さらに、1号館3階の学習室もリニューアルされ、静穏な環境が保持される中で学習することができます。



学習室

歯の幹細胞で再生医療へ



日本歯科大学副学長
中原 貴 教授

日本歯科大学
生命歯学研究科
発生・再生医学講座

むし歯を削ってモノを詰める、歯が抜けたらモノで補う。これらのモノ、すなわち歯科材料に支えられてきたのが、従来の歯科医療です。一方、「細胞」を活用した新たな医療、それが再生医療です。とくに「幹細胞」とよばれる魅力的な細胞は、失われた組織のカタチや働きを元通りに治せる再生医療には必須の細胞です。

私たち歯科医師は、治療の一環として乳歯や親知らずを抜くことが多くあります。最近では、これらの抜いた歯にも幹細胞の存在が明らかとなり、

再生医療に応用できる可能性が示されています。

本学の研究グループは、歯科医師に身近な歯の幹細胞を用いて、歯や口だけでなく、全身の病気を治す再生医療を目指しています。そして現在、歯の幹細胞の一つである「歯髄細胞」を将来の再生医療に活用するため、患者さんの歯髄細胞を凍結保存する「歯の細胞バンク」をスタートしました。

みなさんも本学の一員となり、歯の幹細胞で全身の病気を治す「生命歯学」を学び、歯科から発信する再生医療の息吹を感じてみませんか？

TOPICS COLUMN

国際交流

ブリティッシュ・コロンビア大学との連携

交換学生制度は昭和61(1986)年に始まり、ブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)、ワシントン大学(UW)とは36年間継続しています。本学の学生が姉妹校のUBC(カナダ)とUW(米国)を訪問し、研修と親睦を図る本学独自の教育システムです。

相互訪問は毎年、本学の学生は3月に、UBCの学生は7月に行われます。

UBCの研修プログラムでは、主に講義の受講や病院見学を行います。日本とは違う医療制度や診療について学び、また、宿泊先も現地の学生の家にホームステイすることで、国際的な視野を身につけることができます。

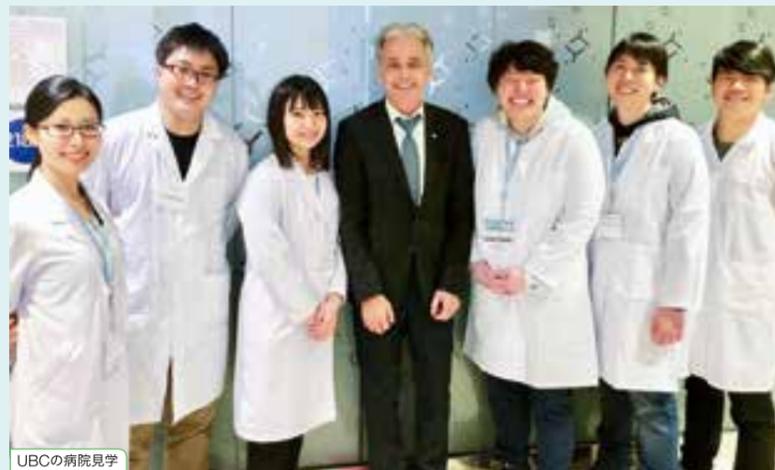
2021年度の交換留学は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となりました。



バンクーバーの空港でUBC(カナダ)の学生と

ブリティッシュ・コロンビア大学

カナダの西部、バンクーバーにあるブリティッシュ・コロンビア大学は、明治41(1908)年に創立され、UBCの略称で親しまれています。歯学だけでなく、医学、薬学、法学、文学、理学などさまざまな学部を有する総合大学で、5万人以上の学生が学んでいます。留学生も積極的に受け入れており、世界約150カ国からたくさんの留学生が集まっています。



UBCの病院見学

UBC・UW交換留学生

自身の見識を大幅に広める短期留学



内村 友彦
令和2年度
新潟生命歯学部卒業
宮崎県日南市出身

約2週間の日程で、アメリカのワシントン大学(UW)とカナダのブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)に短期留学しました。

前半4日間はシアトルにあるUWで過ごしました。UWでは歯学部や病院、そして広大なキャンパスを見学しました。その後バンクーバーに移動しUBCを訪ねました。UBC滞在中はパティと呼ばれる私たち訪問学生をお世話してくれる学生さんの家にホームステイさせていただき、このおかげで親睦をより深めることができました。

UBCでは、歯内治療学や歯科放射線学の授業を受講しました。印象的だったのは、疑問があれば講義中でもその時点で学生が質問し、そのつど疑問点を解消しながら進んでいた点です。また、病院も見学し、そこでは学生が基本的に準備から治療までを一人で行っていたことも印象に残っています。

今回の短期留学は、素晴らしい仲間との出会いもあり、自身の見識を広めることにつながりました。国際色豊かな医療人になりたいという思いがより一層強くなった大変有意義な経験でした。



国際色豊かな広い視野を育てます

高度情報化社会の現代では、グローバルな国際的交流の重要性の認識が改めて必要となります。

本学では、こうした国際化にともなうコミュニケーションを推進するため、インターネットなどのインフラはもとより、直接海外の研究者との交流を積極的に進めています。

特に、若手の教員・研究者を対象として、研究者同志のつながりや融和を大切に国際学術交流の一助として、国際学会への出席や留学といった面で支援しています。また、タイのマヒドン大学の訪問学生や、台湾の中山医学大学、中国の四川大学華西口腔医学院などとの学生相互訪問なども活発に行われています。



UBCとマンチェスター大学(英国)からの訪問学生



中山医学大学(台湾)にて



マンチェスター大学での病院見学



四川大学華西口腔医学院(中国)にて

四川大学華西口腔医学院 交換留学生

世界を肌で感じる短期留学



秦 史子
令和元年度
新潟生命歯学部卒業
東京都杉並区出身

中国・成都にある四川大学華西口腔医学院に2週間訪問留学させていただきました。

四川大学では、最初の1週目、日本を含めおよそ7カ国の歯科大学からの参加者に対する外国人向けのプログラムで、毎日英語で歯科の講義を聴いたり、実習を行いました。2週目は私たち外国人に加え、中国全土の歯科大学からの参加者と共に講義を聴いたり、観光をしたりと交流をしました。また、プログラム後半では、各大学紹介と、歯科の技術大会を行いました。大会では、東京校と新潟校で協力し、全ての行程をこなすことができ、私たちNDUは3位を獲得できました。

病院実習期間の留学のため、病院での課題を行いながら留学し、帰国後すぐに病院に戻るといったハードスケジュールでしたが、貴重な海外での経験を積むとともに、東京校とも深く関わることがとても良い思い出となりました。



マンチェスター大学 交換留学生

充実した研修プログラム



小山 瑤生
令和2年度
新潟生命歯学部卒業
埼玉県新座市出身

マンチェスター大学での研修プログラムは、ボストン大学の歯学部5年生と共に過ごしました。

講義やコミュニケーションを取るときはもちろん英語なので、日本との保険制度や国民性の違いなどを説明するときに、話したいことと話せる英語とのギャップがあったことがもどかしかったです。

マンチェスター大学の病院見学では、インプラント、障害者歯科、保存、小児科、歯内、補綴の診療室を回りました。顕微鏡などを学生が実際に使用して診療していたことが印象的でした。また、歯科材料や治療方法などが日本と違う点を見つけることも楽しかったです。

マンチェスター大学は大学自体が大きく、大学周辺一帯が学園都市になっていて、音楽、芸術、学問など多様な専門分野に触れられてとても魅力的でした。休日には、ロンドンやリバプール、チェスターなどの観光もでき、とても充実した研修期間を過ごすことができました。

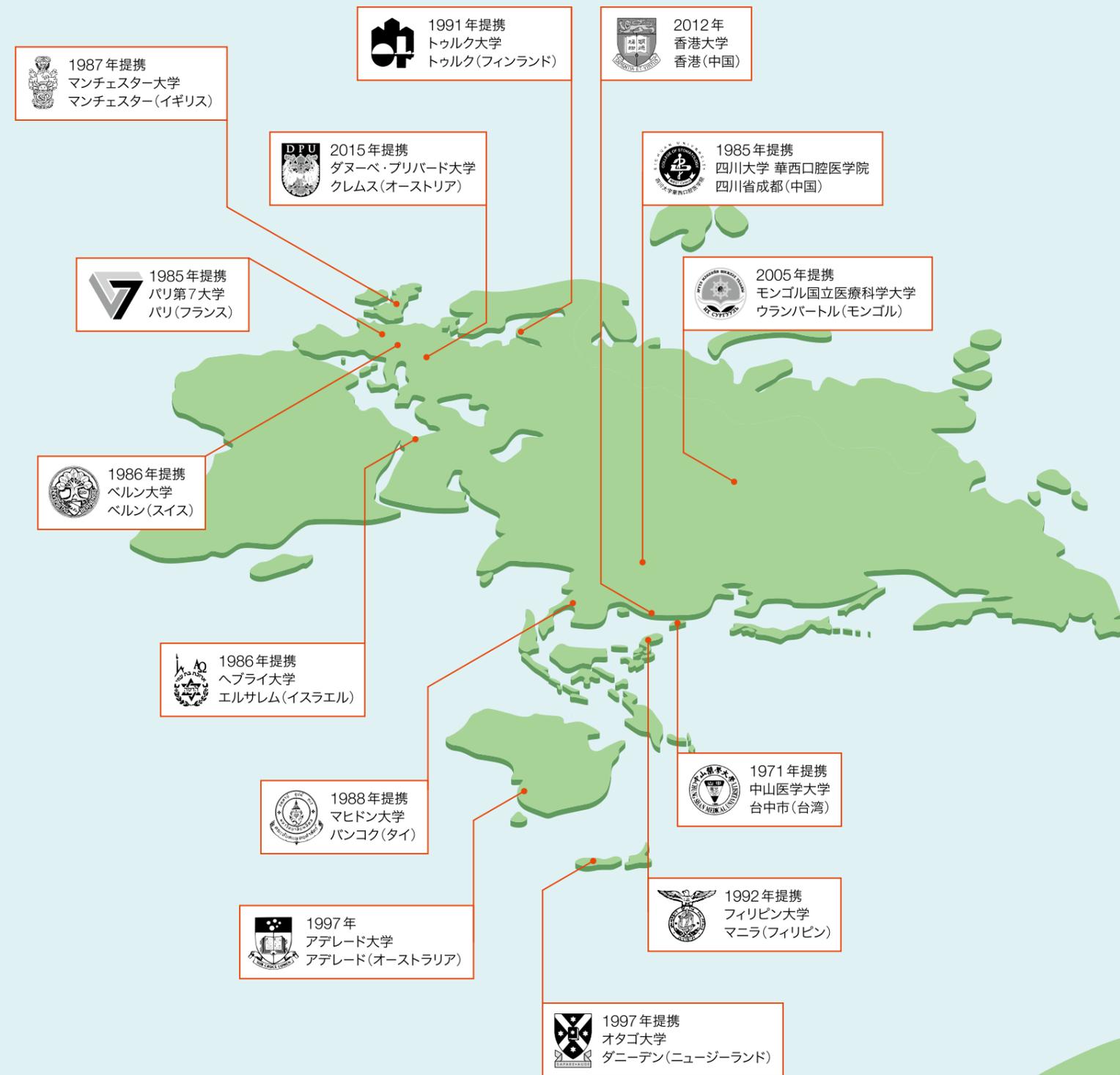


グローバルな学術 交流活動を展開

IUSOH

International Union of Schools of Oral Health

本学とミシガン大学歯学部で、昭和60(1985)年5月に「口腔保健のための国際姉妹校連合」(International Union of Schools of Oral Health 略称 IUSOH)を結成しました。この活動は両大学を軸として、世界各国の主要な歯科大学をリングで連携し、1校単位の姉妹校関係ではできない、国際的な学術交流活動を展開しようというグローバルな構想です。本学の姉妹校は現在世界15カ国18校の歯科大学にのぼっています。昭和60年より本学新潟生命歯学部、ミシガン大学、本学生命歯学部、マンチェスター大学において「国際歯学研修会」が開催されています。



姉妹校・提携校への留学



竹澤 晴香 講師
新潟生命歯学部 生化学講座

人生をより彩り
豊かにする国際交流

平成30(2018)年から2年間、オーストラリアのアデレード大学外科学講座に留学させていただきました。アデレード市内から10km程離れたウッドビルという街に、国立クイーンエリザベス病院附属バジルヘッツェル研究所があり、この研究所内にアデレード大学外科学講座の教室があります。バジルヘッツェル研究所は、病院附属という環境を生かして臨床応用を目指した医学研究を行っています。研究分野は癌、心血管疾患、関節炎、糖尿病、呼吸器疾患、脳卒中と多岐にわたり、研究チームのメンバーはアデレード大学だけでなく南オーストラリア大学・フリンダース大学・クイーンエリザベス病院の研究者で構成されています。

私の研究テーマは癌の診断と治療です。専門性の高い機関での研究は、チームや研究所全体での多くのディスカッションを通して自分の研究内容を磨いていくことができ、非常に充実した有意義な2年間となりました。今後もアデレード大学とは共同研究を続けていくことで合意しているので、協力しながら研究をより人々の役に立つように発展させていきたいと思っています。



アデレード大学の同僚と



これからの時代、グローバルな視点が必要不可欠です。日本歯科大学はIUSOHを通じた国際交流支援が充実しています。高校生の皆さんにはぜひ、日本歯科大学に入学して国際交流の場で多くの経験を積んで欲しいと思います。きっとその貴重な経験は自分の価値観を根本から変えて、人生をより彩り豊かなものにしてくれるでしょう。



IUSOH ニュースレター



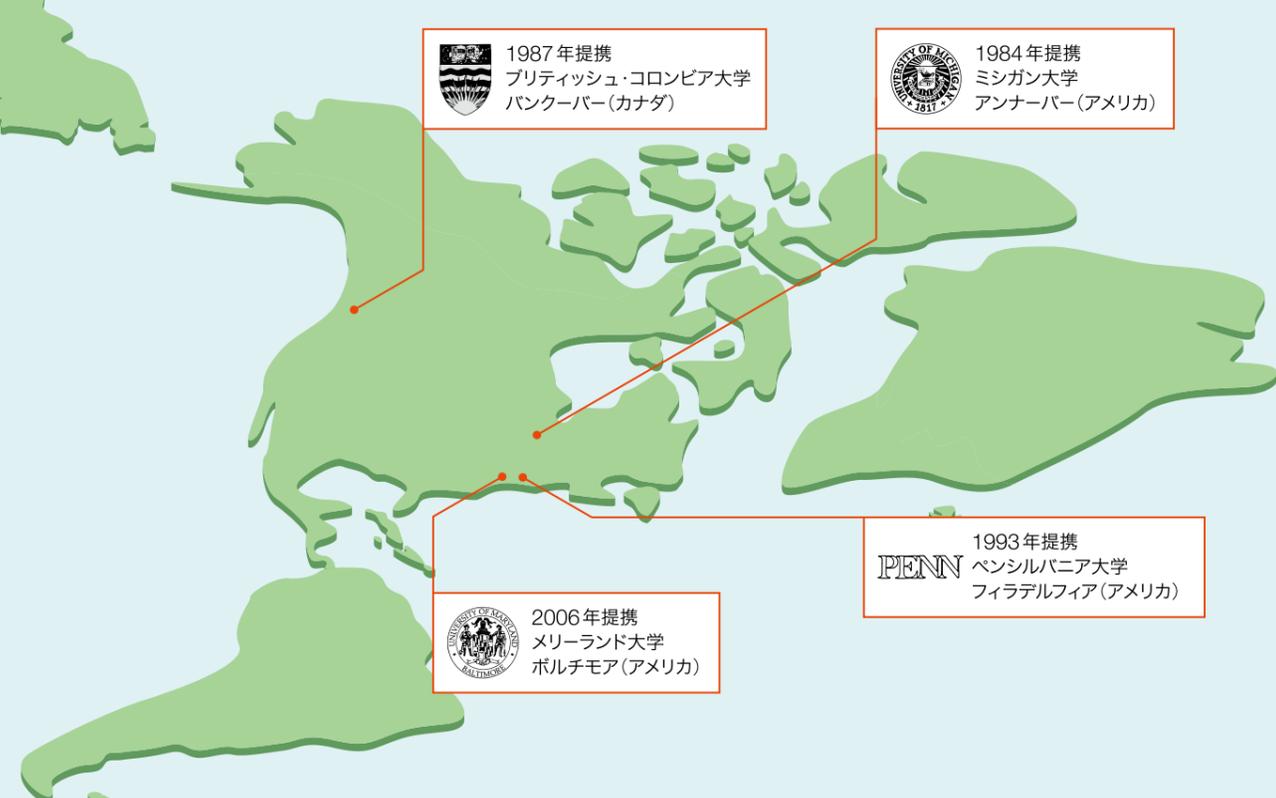
オーストラリア、ブリスベンでのIUSOH代表会議



カナダ、トロントでのIUSOH交歓会



スペイン、バルセロナでのIUSOH代表会議



校友会・歯学会

卒業後も先輩や後輩と交流ができる場

新潟生命歯学部と生命歯学部の卒業生は、同窓生の組織である「日本歯科大学校友会」と学術組織である「日本歯科大学歯学会」に加入します。なお、同じ年度に新潟生命歯学部あるいは、生命歯学部を卒業した者は、互いに区別なく同じ卒回の校友会員となります。

本校友会は、わが国における歯科大学の同窓会組織としては、最大規模を誇っています。そして、校友会員として先輩・後輩と固い絆に結ばれて、歯科界において有形無形に協力しあって、自らの向上に務めています。

校友会と歯学会は協力して、生涯研修活動を実施しています。毎年地区を巡って開催する「歯学研修会」と、本学に集って行う「ポストグラジュエート・コース」および本学独自の企画である「国際歯学研修会」の三本立てで卒業研修を行っています。

このように卒業後も本学との関係を密接に保ち、研修会、定期刊行物などを通して、歯学界の発展という共通の目標のもと、生涯にわたり学術研鑽への道を歩み続けています。



学術フォーラム(卒後研修)



国際歯学研修会



校友会・歯学会が発行する「校友会・歯学会会報」は年4回。「歯学」は臨床と研究を一体とした学際的内容が中心。年2回発行。「KOYU Times」は、校友会から在学生に情報を発信する機関誌。年4回発行。



校友会歯学会入会歓迎会

校友会からのメッセージ



卒業後も手厚くサポート

内田 秀彰 先生
日本歯科大学新潟歯学部75回卒業
日本歯科大学校友会 常務理事

私は新潟歯学部(現在の新潟生命歯学部)を卒業し、その後新潟病院口腔外科に十数年お世話になり、現在東京で歯科口腔外科を開業しています。大学にいる頃は学内校友会に、開業してからは地域の校友会に所属しています。

学内でもそうですが特に地域に出たら校友会の先輩方には本当にお世話になりました。校友同士の結束も固くまた大学への連絡を密に学生に対しても立派な歯科医療人となるようにサポートをしております。

校友会とは本部校友会のほかに日本全国すべての都道府県に校友会がおかれ、さらに地域にその支部が置かれています。卒業生はどこに行ってもその地域を統括する校友会に所属することができます。私の場合も開業場所もそうですし、まずその地区の校友会の先生のところへご挨拶に行っている相談ののっていただきました。他大学にも同窓会がありますが、ほかのこの大学よりも歴史と伝統があり、結束が固くかつ品位のある先生方が集まっている日本歯科大学校友会で本当に良かったと思うことが多々あります。

ぜひ日本歯科大学を卒業し、日本歯科大学校友会に入ることを校友会一同お待ちしております。

国内外の医学資料を公開

医の博物館

日本で初めて開設された公的な医学博物館です。16世紀から現在に至る東西の古医書、医療器械器具、その他記録類などを一般公開しています。なかでも解体新書の原本や、歯に関連した江戸時代の浮世絵など、普段目にしない珍しい資料が多く、興味が尽きない博物館です。姉妹館として、パリのピエール・フォシャール博物館、アメリカのハートフォード医学・歯科医学歴史博物館、中国の中国口腔医学博物館があります。



QRコードから動画を見よう!



歯学の歴史を学べる貴重な場

医の博物館には、世界の医学史に関わる貴重な洋書や、江戸時代に書かれた医学に関する浮世絵や記録、かつて診察や治療に使われていた道具の数々など、医・歯学がこれまでどのように発展してきたのかを実際に目にし、感じることで

赤池 永迅
新潟生命歯学部5年
埼玉県さいたま市出身



歴史的な資料が数多くあります。

自分たちが学んでいく歯学の未来と、ここでみられる歯学の歴史は、これから歯科医師を志す者として非常にためになると思いますので、ぜひ一度館内を見学してみてください。



「解体新書」『ターヘルアナムトミア』の日本語訳



J.A.クルムス著『ターヘルアナムトミア』原書(オランダ語版)



月岡芳年の浮世絵「新柳二十四時 午後一時」



R. ラエンネック著『胸部疾患の研究』と聴診器



B.S.アルビヌス著「人体筋骨構造図説」

日本歯科大学創立116周年 これまでのあゆみ

History of the Nippon Dental University School of Life Dentistry

日本歯科大学の
歴史をまとめた
動画はこちら



日本歯科大学新聞

『日本歯科大学新聞』は昭和23(1948)年4月に創刊され、すでに650号を超える本学の新聞。創刊当初は学生が主体となり編集作業を行っていた。昭和47年からは学内報として現在と同じ小型のタブロイド版となった。

創刊号と第2号は散逸していたが、姉妹校のメリーランド大学図書館に収蔵されていることがわかり、現在は日本の国立国会図書館でもマイクロフィルムで閲覧できる。年8回発行。1年間の縮刷版も発行している。



歯科界のパイオニアとして

創業者 中原市五郎 先生



創業者中原市五郎は、慶応3(1867)年長野県上伊那郡下平村(現在の駒ヶ根市赤穂村)に生まれる。明治22(1889)年5月歯科医術開業免許を受け、明治23年中原歯科医院を開業。一方麴町区会議員となり、子どもたちの口腔衛生の向上に努める。これは学校歯科医制度の先駆けで、『児童と歯牙の関係』も刊行した。

10数年来念願であった歯科専門機関の創設に向けて力を注ぎ、明治40年6月私立共立歯科医学学校を設立。明治44年2月、日本歯科医学専門学校校長に就任。大正4年9月メリーランド大学より学位ドクトル・オブ・サイエンスを贈られる。大正8(1919)年12月日本歯科医学専門学校理事長に就任し、本学発展の基盤を築いた。昭和11(1936)年8月名誉校長となる。

若い頃からの熱心な勉学、旺盛な研究心で、中原式咬合器など歯科医学に関する多くの発明もある。書、俳句、短歌を好む。昭和16年3月22日逝去、75歳。

芸術、教育、医療人として頂点を極めた巨匠

名誉学長 中原 實 先生



中原實は大正4(1915)年日本歯科医学専門学校卒業。大正7年ハーバード大学歯科学科卒業。第一次大戦の真ただなかに渡欧。パリで義勇兵を志願し、仏国歯科軍医として、ヴァル・ド・グラス陸軍病院、ビシーの第45戦時病院に勤務、顔面戦傷の兵士の治療にあたった。終戦後、歯科教育事情視察のため、ヨーロッパ各地に滞在。一方、西欧の絵画芸術に魅せられ、安アパートに住まい、モデルのデッサンに励み、ルーブル美術館や画廊めぐり、若きピカソと一緒に絵を描き、藤田嗣治と意気投合するなど、絵画芸術に傾倒した。

大正12年帰国し本学教授となる。昭和16(1941)年本学理事長に就任。昭和37年日本歯科医師会会長となる。昭和47年日本私立大学協会会長。自ら絵筆を取り、二科会理事の任にも就く。その作品はわが国を代表する前衛画家としても光彩を放っている。平成2(1990)年10月15日逝去、99歳。

歯科の仕事に興味があるすべての人へ

『ハノシゴト MOOK』

この冊子は、歯科がどのようなものか、歯科にはどんな仕事があって、実際どんな働き方をしているのか、皆さんに知ってもらうために作られました。「歯科にちょっと興味がある」「将来、歯科の仕事にたずさわりたい」と思ったなら、ぜひ読んでみてください。



無料配布中



将来歯科の仕事に就きたい人や、歯の仕事に興味を持った人、これから歯科の仕事を知りたいという人にもぴったりの冊子です。歯科の基礎知識から、歯科の仕事に就くまでの流れ、実際に歯科の現場で働く人たちの声、歯科の未来の話など、歯科を知るための第一歩となる内容が「ぎゅっ」と詰まっています。希望者の方に無料で進呈していますので、ぜひ進路選びの参考にしてください。

資料請求はこちら hanoshigoto.com

『ハノシゴトMOOK』をご希望の方は、右のQRコードを読み込んでサイトにアクセスし、[申込フォーム]をクリックして必要事項を入力してお申し込み下さい。



CAMPUS MAP



- ① 新潟病院 (医科部門)
- ② 新潟病院 (歯科部門)、コンビニエンスストア
- ③ 本館 (事務室・図書館)
- ④ 1号館 (アイヴィホール・講義室・マルチメディア臨床基礎実習室・学習室)
- ⑤ 2号館 (講義室・実習室・ITセンター)
- ⑥ 3号館 (新潟短期大学主要校舎)
- ⑦ 先端研究センター
- ⑧ 講堂
- ⑨ 8号館 (医の博物館、GAKUSHOKU、売店)
- ⑩ 4号館 (講義室・実習室・セミナー室)
- ⑪ 5号館 (講義室・実習室)
- ⑫ 学生会館 (武道場)
- ⑬ 体育館、トレーニングルーム
- ⑭ グラウンド
- ⑮ テニスコート

Googleインドアビュー
大学施設の内部をWEBから
覗いてみよう!



大学は敷地内全面禁煙を実施しています。ご理解、ご協力をお願い申し上げます。
キャンパス禁煙支援委員会

ACCESS MAP



- 新潟駅前バスターミナルより「浜浦町線」で約25分、浜浦町1丁目下車 徒歩1分
- JR越後線「関屋駅」から徒歩10分
- JR新潟駅からタクシーで約15分



日本歯科大学 新潟生命歯学部

〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8 Tel: 025-267-1500

新潟生命歯学部

検索



入学試験要項のご請求はこちらへ